
我孫子市 転入者・転出者アンケート調査報告書

(平成 24 年 11 月～平成 25 年 4 月 6 か月分)

平成 25 年 8 月

我孫子市 企画課

目 次

◆調査の概要.....	1
◆調査結果の概要.....	3
◆調査結果の考察.....	4
◆調査結果.....	6
1. 回収場所.....	6
2. 属性.....	6
(1) 性別.....	6
(2) 年齢.....	7
(3) 家族構成.....	7
(4) 転入前・転出先の住所.....	9
(5) 転入後・転出前の住所.....	10
3. 転入者アンケート結果.....	12
(1) 転入のきっかけ.....	12
(2) 我孫子市に転入を決めた理由.....	14
4. 転出者アンケート結果.....	18
(1) 転出のきっかけ.....	18
(2) 我孫子市で魅力を感じた点.....	20
(3) 我孫子市で不満だった点.....	23
◆自由意見.....	27
◆資料1 アンケート調査票.....	34
◆資料2 調査期間中における実際の転入・転出の状況.....	38

◆調査の概要

[1] 調査の目的

我孫子市では、東日本大震災以降、主に転入者の減少と転出者の増加により、人口の減少が続いている。そのため、転入者と転出者から率直な意見を聴いて、その原因の分析や今後の人口施策に役立てていけるようアンケート調査を実施することにした。

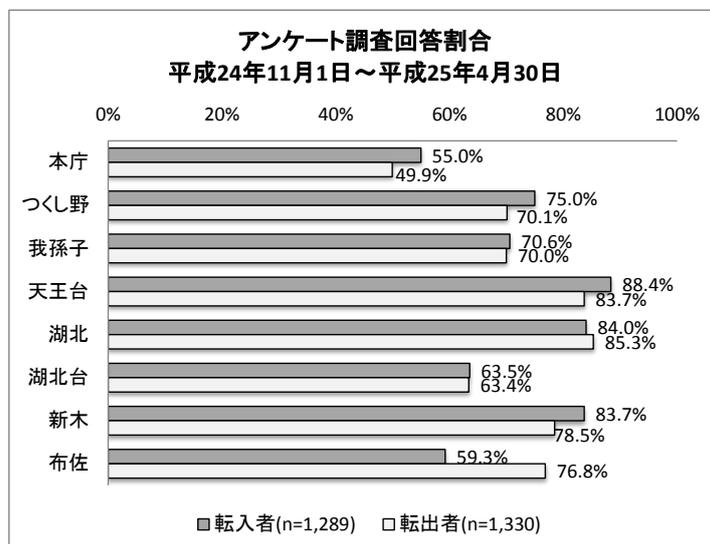
[2] 調査の方法

- ・調査対象：市民課（行政サービスセンター含む）に転入と転出の届出にきた方
- ・調査方法：転入者用と転出者用のアンケート用紙を市民課で配布し、その場で記入してもらい、専用の回収箱で回収する。ただし、後日郵送を希望する方には、返信用封筒を渡して対応する。
- ・調査時期：平成24年11月1日～平成25年4月30日（6か月間）

[3] 回収結果

- ・有効回答：転入者 1,289 人、転出者 1,330 人

		本庁	つくし野	我孫子	天王台	湖北	湖北台	新木	布佐	全体
転入	窓口での届出件数	1,139	52	405	215	25	85	49	54	2,024
	アンケート回答数	626	39	286	190	21	54	41	32	1,289
	アンケート回答割合	55%	75%	71%	88%	84%	64%	84%	59%	64%
転出	窓口での届出件数	867	87	580	245	34	112	79	82	2,086
	アンケート回答数	433	61	406	205	29	71	62	63	1,330
	アンケート回答割合	50%	70%	70%	84%	85%	63%	78%	77%	64%



[4] 報告書の見方について

- 集計は、小数点第 2 位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が 100%にならない場合がある。
- 回答の比率 (%) は、その質問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は、全ての比率を合計すると 100%を超えることがある。
- 質問の回答者数は [n] として掲載した。
- 複数回答の質問については図表に《MA》と表示した。
- 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。分析軸に使用した属性項目は、未回答を除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と異なる場合がある。

◆調査結果の概要

●転入者アンケート結果

(1) 転入のきっかけ

転入のきっかけは、「就職・転職・転勤」が40.8%と最も高く、以下「住宅の都合」(14.6%)、結婚(13.7%)などとなっている。

(2) 我孫子市に転入を決めた理由

我孫子市に転入を決めた理由は、「親・子ども・知人が近くにいる」が31.3%と最も高く、以下「職場や学校が近くにある」(26.5%)、「住宅価格や家賃が手頃である」(18.9%)などとなっている。

●転出者アンケート結果

(1) 転出のきっかけ

転出のきっかけは、「就職・転職・転勤」が41.5%と最も高く、以下「結婚」(17.4%)、「住宅の都合」(12.9%)などとなっている。

(2) 我孫子市で魅力を感じた点

我孫子市で魅力を感じた点は、「自然環境や景色がよい」が54.1%と最も高く、以下「治安がよい」(33.8%)、「交通の便がよい」(30.5%)などとなっている。

(3) 我孫子市で不満だった点

我孫子市で不満だった点は、「不満はなかった」が39.4%と最も高いものの、「交通の便が悪い」(23.2%)、「買い物が不便」(16.2%)、「職場や学校が遠い」10.2%などとなっている。

◆調査結果の考察

1. 我孫子市に転入する人（主に子育て世代）は血縁関係を重視する傾向にある

「我孫子市に転入を決めた理由」をみると、20代以下を除いたすべての年代で「親・子ども・知人が近くにいる」の比率が最も高くなっている。世帯別にみると、夫婦と子ども世帯で最も高く、我孫子市に転入する人は、子育て世代をはじめ血縁関係を重視する傾向にあることがうかがえる。

また、「親・子ども・知人が近くにいる」と回答した人は、「転入のきっかけ」について「住宅の都合」と回答している比率が高いことも特徴である。

こうしたことから、転入促進を図るうえで、子育て世代を始めとした若い世代が我孫子市に移り住むための施策を講じるとともに、その親世代にも子どもを呼び寄せるような施策を講じていくことが求められる。

2. 子育て支援策は我孫子市のアピールポイントの1つ

転出者に「我孫子市で魅力を感じた点」をたずねたところ、「子育て支援が充実している」の比率は、一人世帯や夫婦のみ世帯では1割弱にとどまったのに対し、夫婦と子ども世帯では約3割を占めた。

一方で転入者に「我孫子市に転入を決めた理由」をたずねたところ、「子育て支援が充実している」の比率はすべての世帯で1割弱にとどまっている。この比率の差の背景には、市外の人に対し、市の子育て支援策のメリットが十分に伝わっていないことも推測される。

こうした傾向は、定住化促進策の検討において我孫子市のPRやシティセールスを考える際の手掛かりになるものと考えられ、市の子育て支援策を我孫子市のアピールポイントの1つとして効果的にPRしていくことが求められる。

3. 我孫子市の魅力は「自然環境や景色」

転出者に「我孫子市で魅力を感じた点」をたずねたところ、すべての年代で「自然環境や景色がよい」の比率が最も高く、特に男性では年代が上がるにつれて比率が高くなる傾向がみられた。

また、世帯別にみると、「自然環境や景色がよい」と回答した比率は、夫婦と子ども世帯で最も高く、6割弱を占めている。

一方で「我孫子市に転入を決めた理由」をみると、「自然環境や景色がよい」の比率はそれほど高くなく、我孫子市に移り住んでから市内の地域資源に触れて魅力が高まっていったものと推測される。

こうしたことから、「自然環境や景色」は転出抑制としての効果が期待され、集客力のあるイベントや子育て世代を対象とするイベントなどの開催により、市民が地域資源に触れる機会を増やし、我孫子市への愛着を深めていくことがポイントであると考えられる。

また、我孫子市のアピールポイントの1つとして、市外に効果的にPRしていくことも重要である。

4. 男性は女性よりも「住宅価格や家賃が手頃」と評価

「我孫子市に転入を決めた理由」をみると、男性は「住宅価格や家賃が手頃である」と回答した比率が女性よりも高く、特に男性の30代で比率が高くなっている。

また、「転入のきっかけ」について「住宅の都合」と回答した人が「住宅価格や家賃が手頃である」と回答した比率をみると、男性は女性よりも20ポイント近く上回っている。

こうしたことから、「住宅価格や家賃の手頃さ」は、マーケティング策を講じるうえでの1つの切り口と考えられる。

5. 市内東部では利便性に関する不満が高い

転出者に「我孫子市で不満を感じた点」をたずねたところ、「不満はなかった」は我孫子地区では半数弱、天王台地区では4割強を占めたのに対し、新木地区では2割強、布佐地区では1割強にとどまった。

不満を感じた点をみると、「交通の便が悪い」では我孫子地区と天王台地区が1割強にとどまるのに対し、布佐地区では6割強、新木地区では半数強と比率が高く、「買い物が不便」においても、布佐地区と新木地区で比率が高くなっている。

こうしたことから、市内全域における定住促進、特に転出抑制の側面から日常生活の利便性向上は欠かせない。商業施設の誘致や買い物環境の充実なども含めて長期的に取り組むことが求められる。

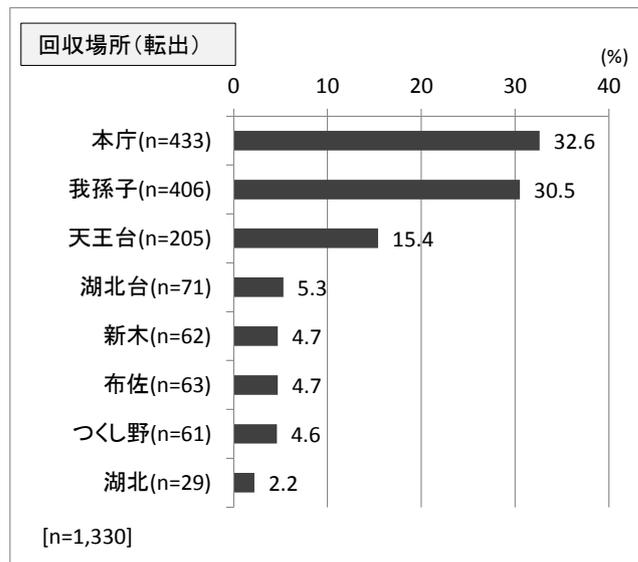
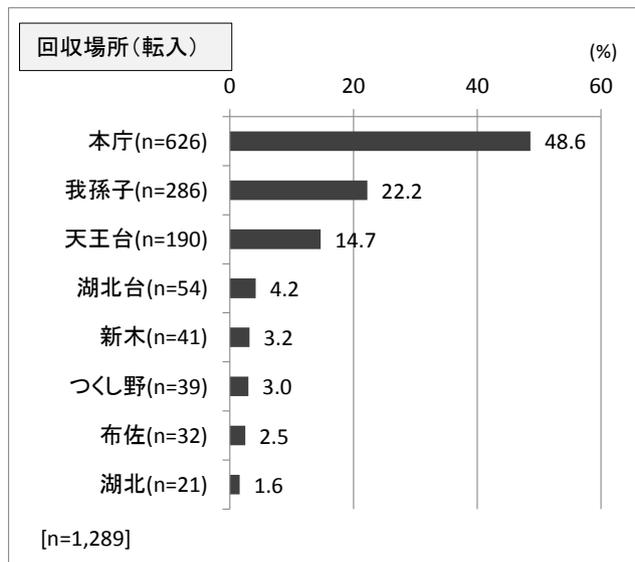
6. 震災や放射能による転出への影響はほとんどみられない

転出者に「転出の大きなきっかけ」をたずねたところ、「東日本大震災」または「放射能問題」と回答した比率は、それぞれ全体の0.6%（8人）にとどまり、今回のアンケート期間では、震災や放射能が直接的な転出理由となった人はほとんどいなかった。

しかしながら、転出者の一部には震災や放射能の影響を理由としている人もみられることから、引き続き、震災や放射能などに関するイメージの払拭や正確な情報提供に取り組んでいく必要がある。

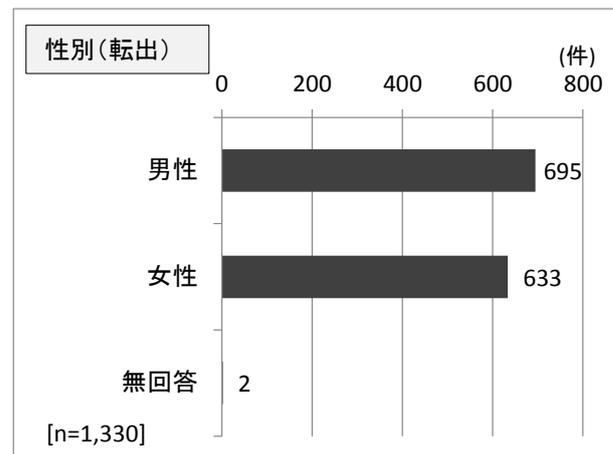
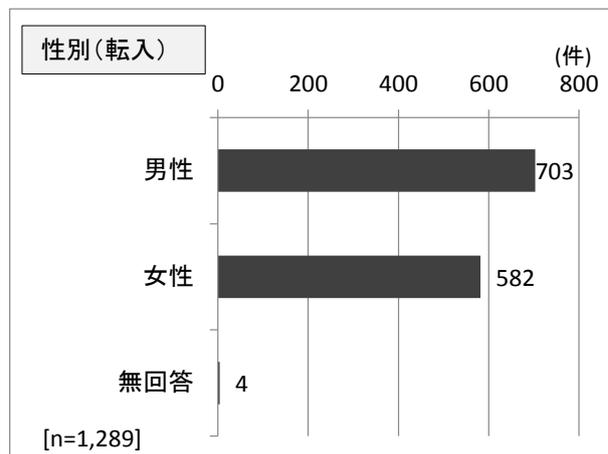
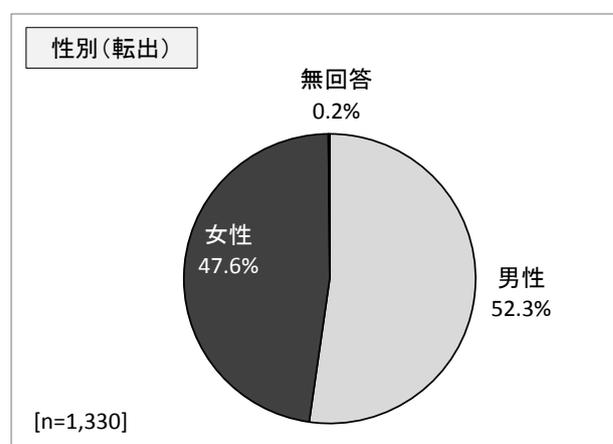
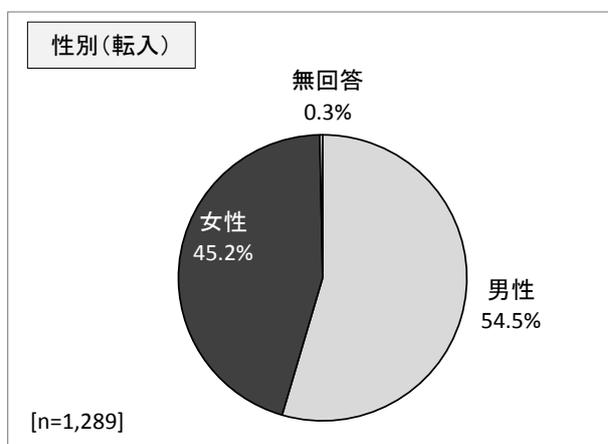
◆ 調査結果

1. 回収場所

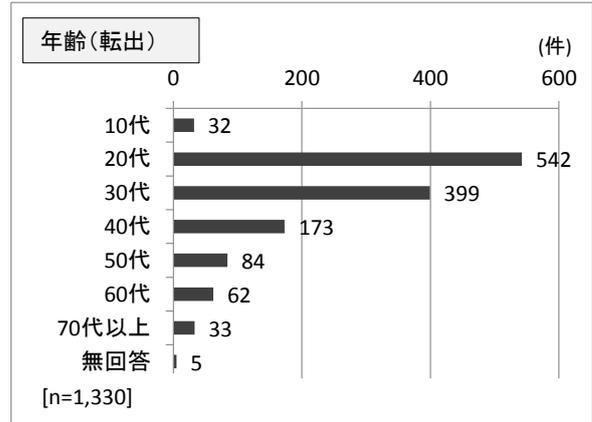
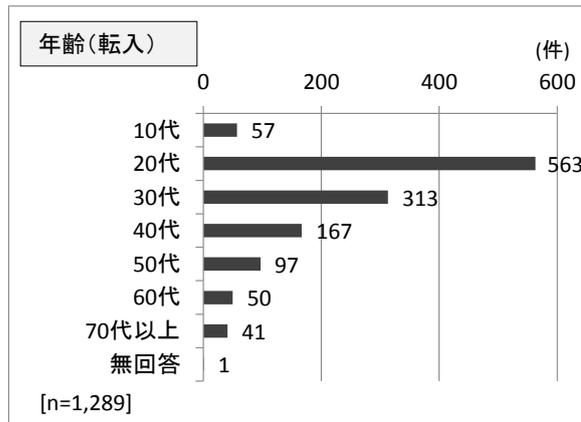
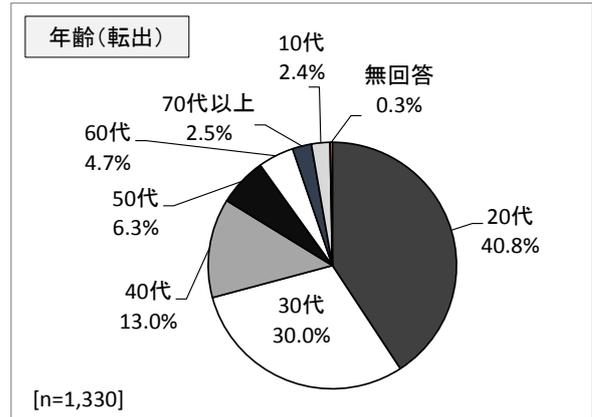
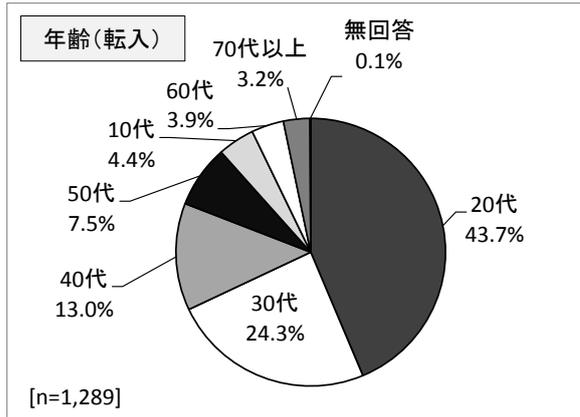


2. 属性

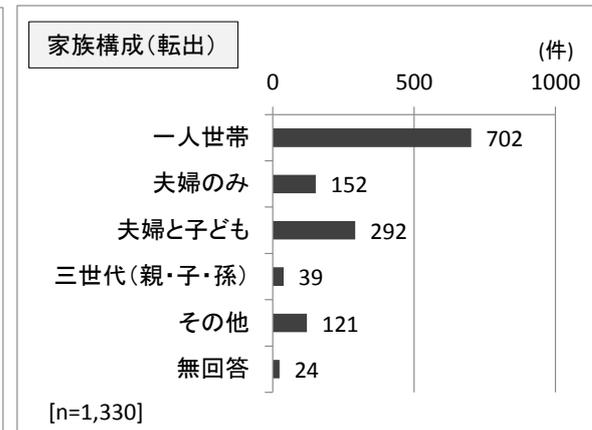
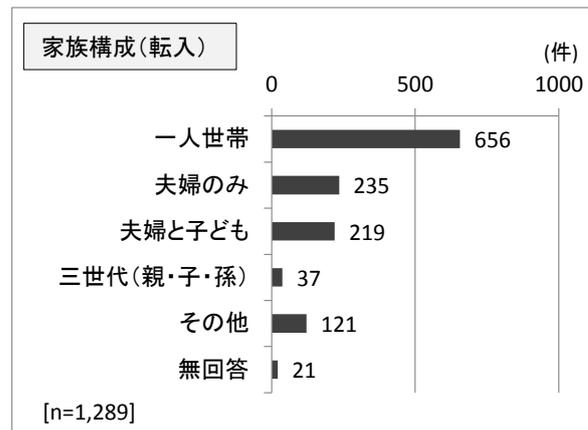
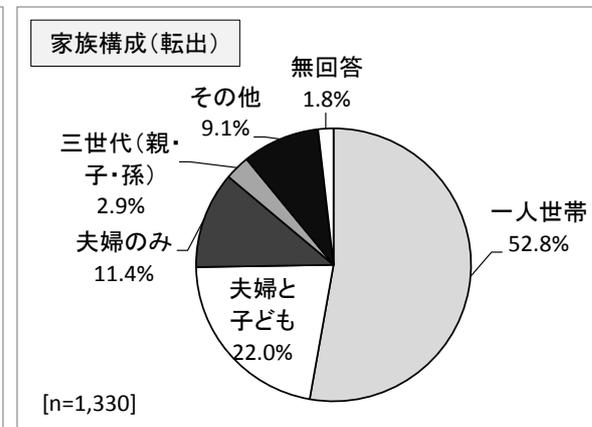
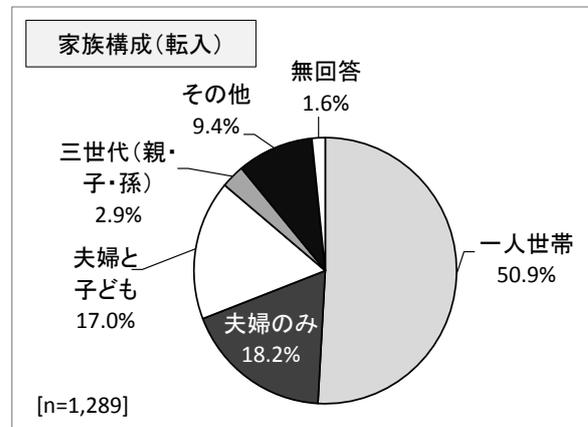
(1) 性別



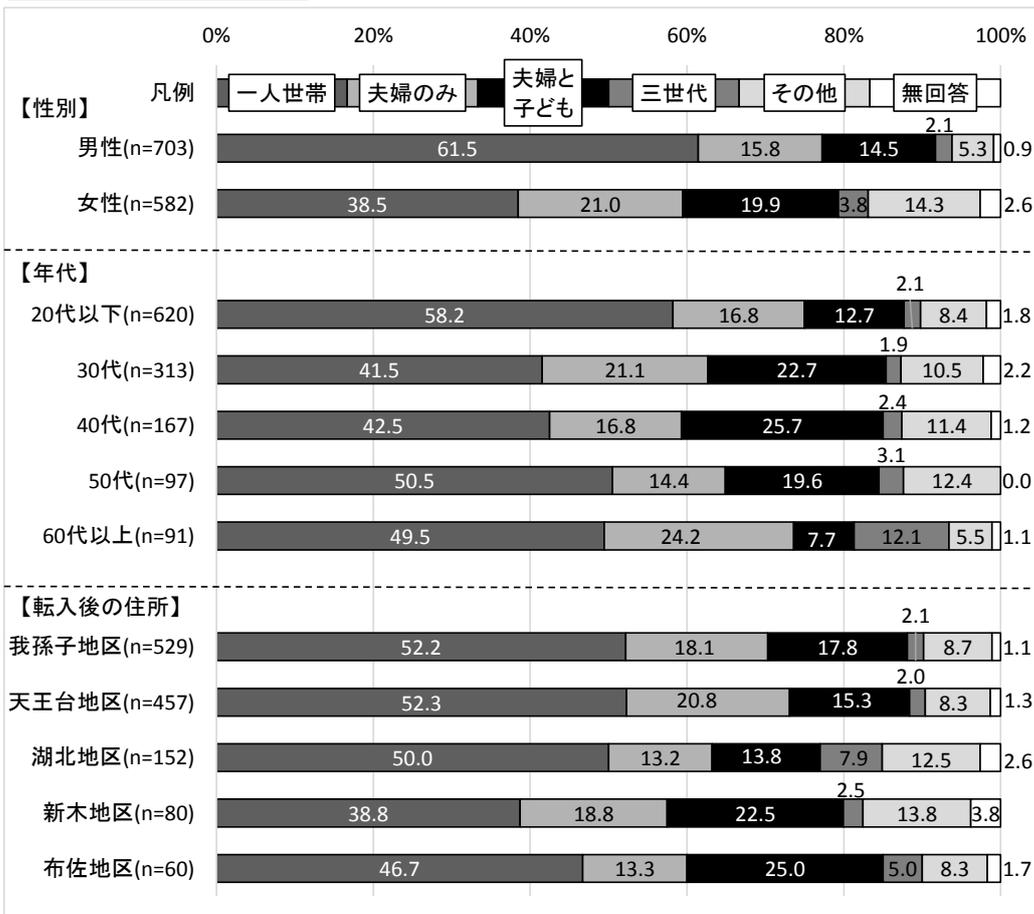
(2) 年齢



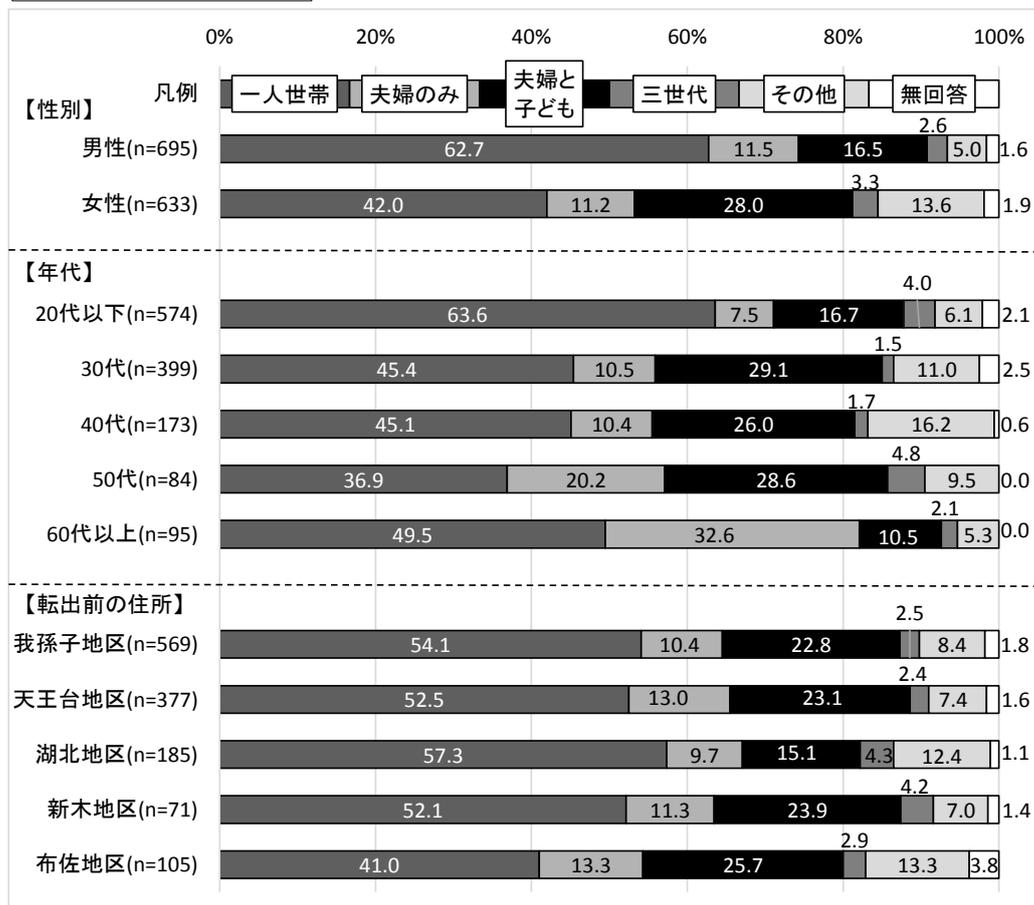
(3) 家族構成



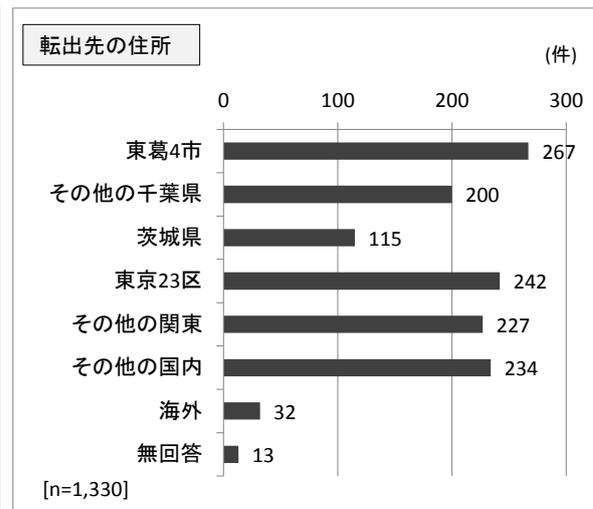
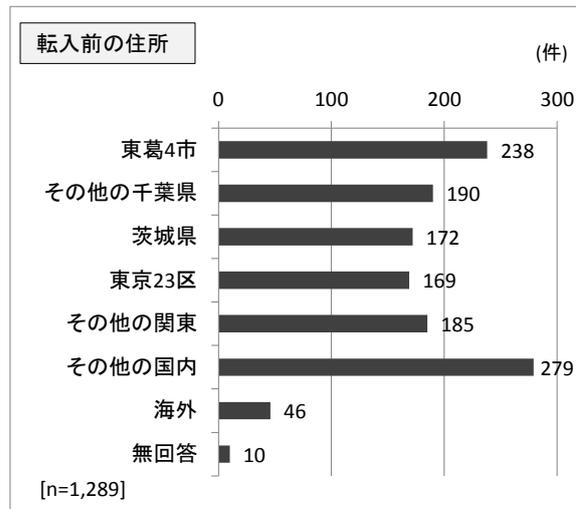
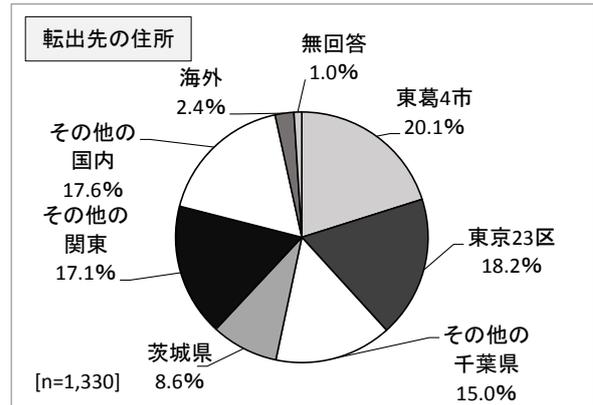
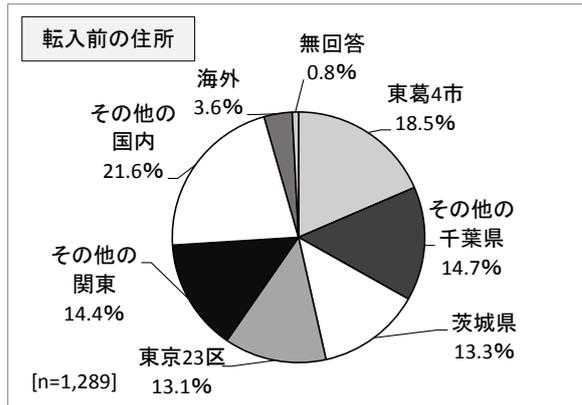
家族構成(転入)【属性別】



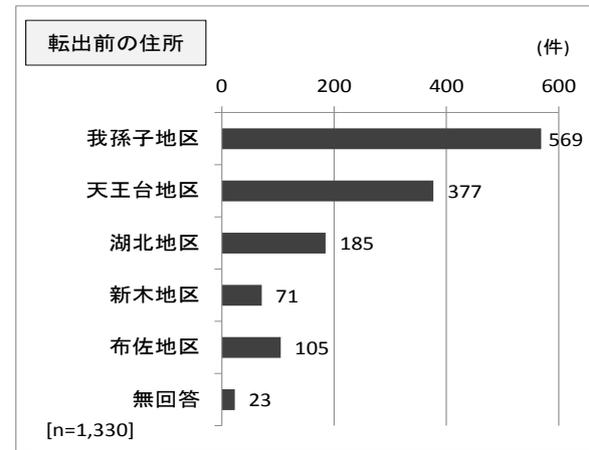
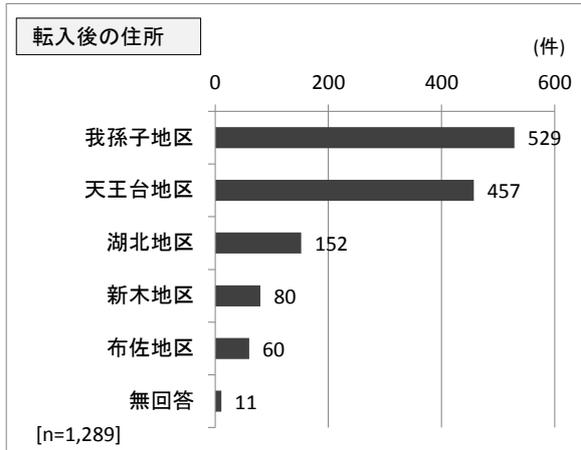
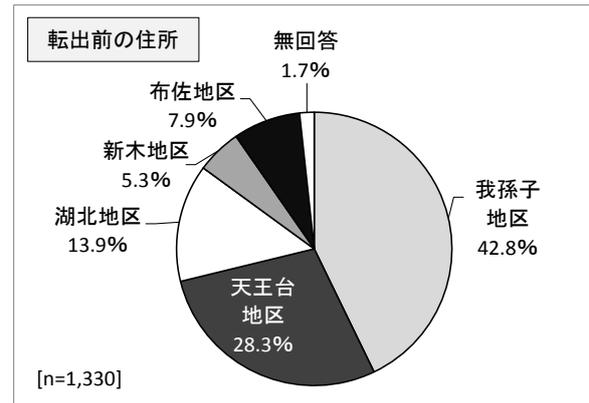
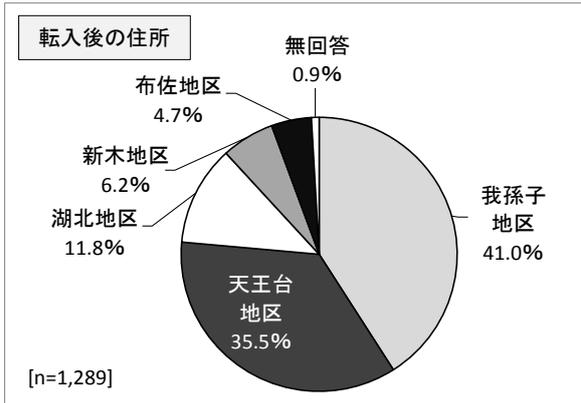
家族構成(転出)【属性別】



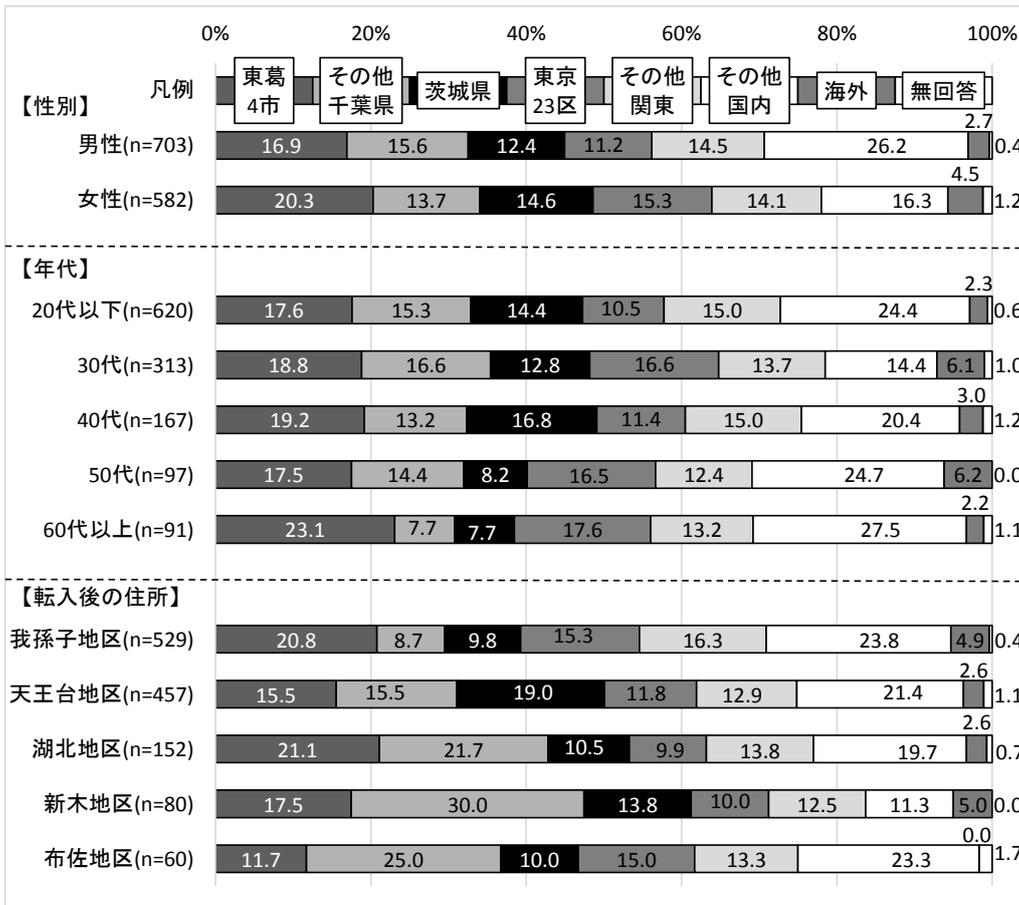
(4) 転入前・転出先の住所



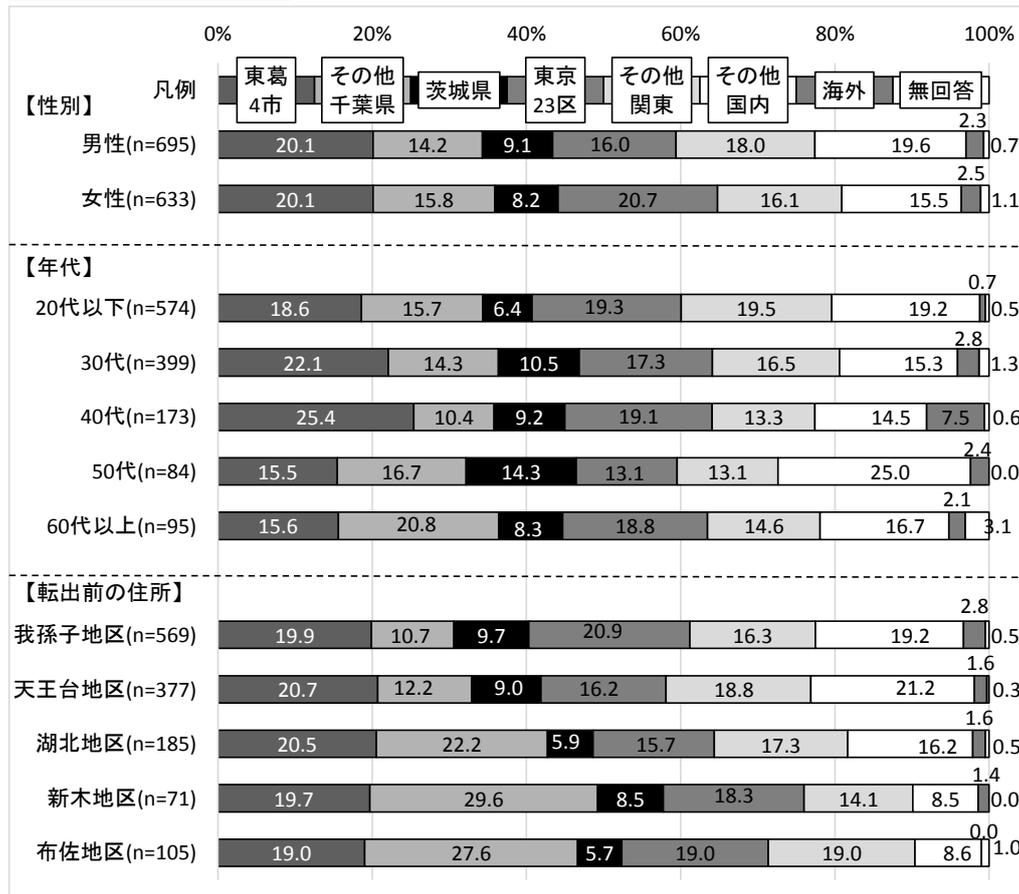
(5) 転入後・転出前の住所



転入前の住所【属性別】



転出先の住所【属性別】

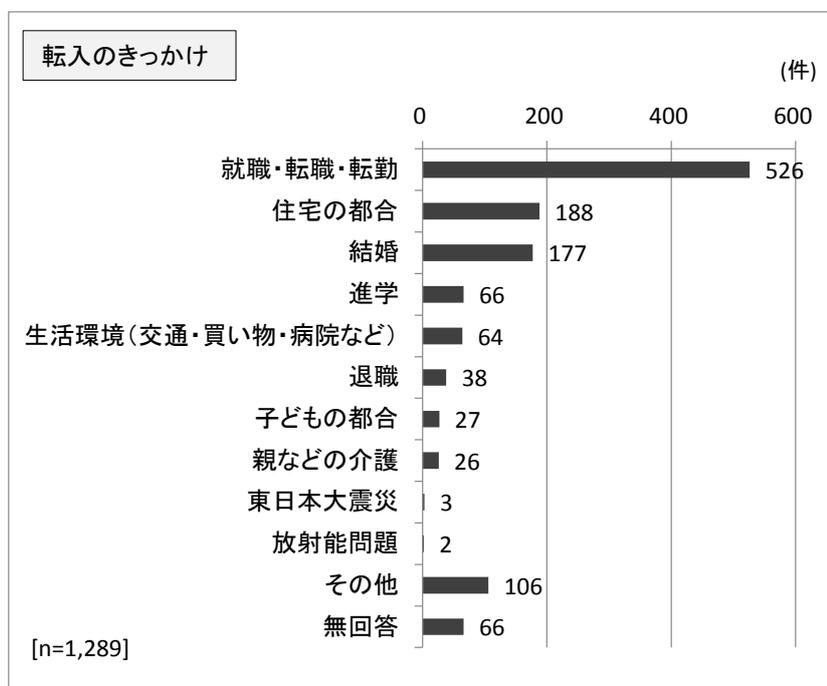
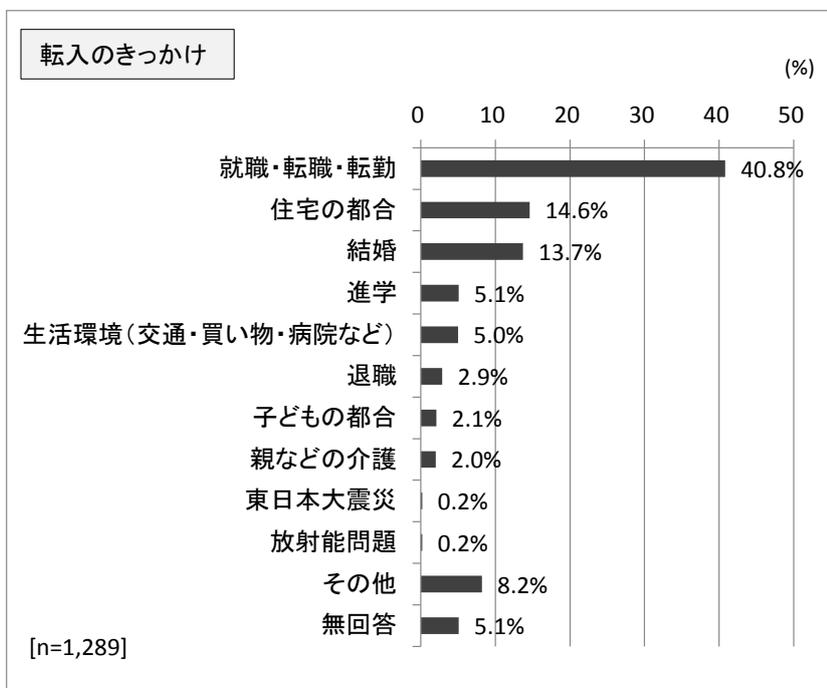


3. 転入者アンケート結果

(1) 転入のきっかけ

転入のきっかけは、「就職・転職・転勤」が40.8%と最も高く、以下「住宅の都合」(14.6%)、結婚(13.7%)などとなっている。

図表 1



《属性別》

性別で見ると、男女ともに「就職・転職・転勤」の比率が最も高く、なおかつ男性(48.9%)は女性(31.3%)を17.6ポイント上回っている。

年代別にみると、60代以上を除いた年代で「就職・転職・転勤」の比率が最も高くなっている。60代以上では「住宅の都合」の比率が最も高くなっている。

世帯別にみると、一人世帯では「就職・転職・転勤」、夫婦と子ども世帯では「住宅の都合」、夫婦のみ世帯では「結婚」の比率が高くなっている。

転入前の住所別にみると、茨城県から転入した人は「就職・転職・転勤」の、東葛4市と東京23区から転入した人は、「住宅の都合」の比率が高くなっている。

転入後の住所別にみると、すべての地区で「就職・転職・転勤」の比率が高く、なかでも我孫子地区と天王台地区では4割を上回っている。

図表 2

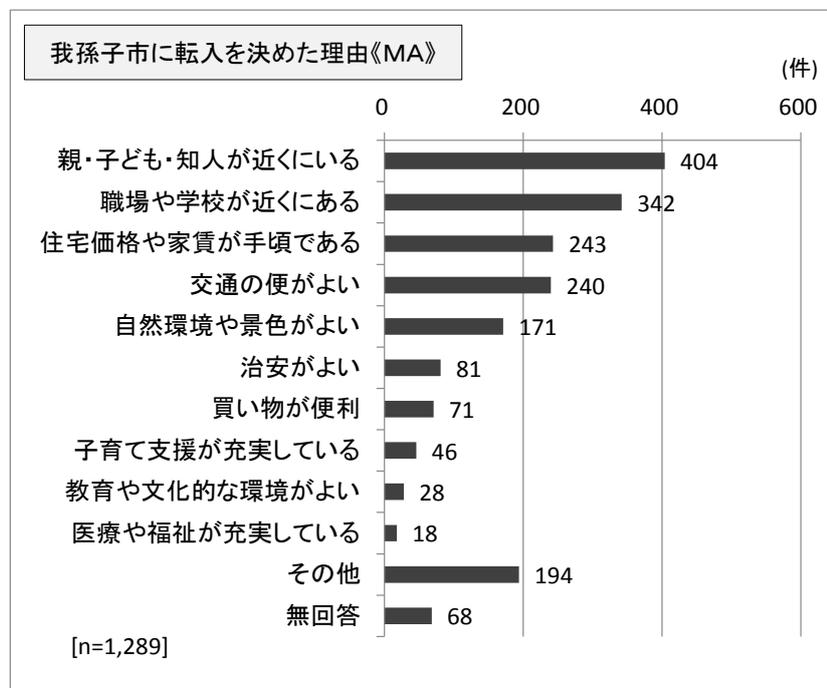
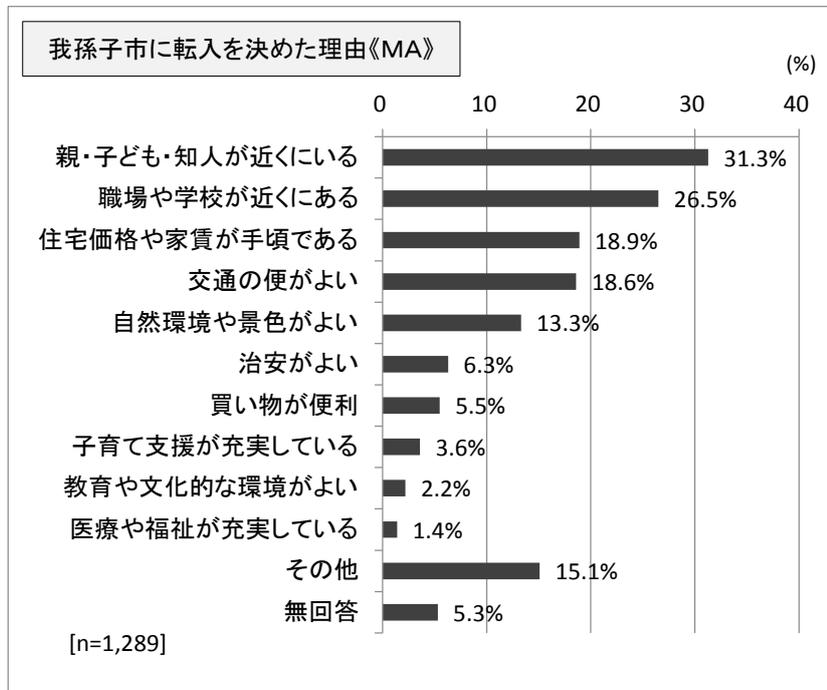
転入のきっかけ【属性別】		(%)									
		就職・ 転職・ 転勤	住宅の 都合	結婚	進学	病生活 院環境 など (交通・ 買い物・)	退職	子ども の都合	親 などの 介護	東 日本 大 震災	放射 能 問題
全体(n=1289)		40.8	14.6	13.7	5.1	5.0	2.9	2.1	2.2	0.2	0.2
性	男性(n=703)	48.9	14.9	11.0	4.7	4.1	4.3	1.0	1.0	0.4	0.1
	女性(n=582)	31.3	14.1	17.2	5.7	6.0	1.4	3.4	3.3	0.0	0.2
年代	20代以下(n=620)	51.3	7.4	16.6	8.4	3.7	2.4	1.1	0.3	0.0	0.0
	30代(n=313)	31.0	18.2	20.4	2.2	4.2	1.6	2.2	1.3	0.3	0.3
	40代(n=167)	38.3	21.6	3.6	4.2	7.8	3.0	4.8	4.8	0.6	0.6
	50代(n=97)	44.3	21.6	2.1	0.0	5.2	3.1	3.1	5.2	0.0	0.0
	60代以上(n=91)	4.4	29.7	2.2	0.0	11.0	11.0	2.2	7.7	1.1	0.0
世帯	一人世帯(n=656)	56.6	11.6	4.9	5.9	5.6	2.3	0.6	1.4	0.2	0.2
	夫婦のみ(n=235)	18.7	15.3	48.1	0.0	3.4	2.6	1.3	0.9	0.4	0.0
	夫婦と子ども(n=219)	34.2	22.8	3.2	5.0	2.7	5.5	5.9	3.2	0.5	0.0
	三世帯(親・子・孫) (n=37)	10.8	13.5	5.4	10.8	5.4	5.4	10.8	13.5	0.0	2.7
転入前の住所	東葛4市(n=298)	17.6	31.5	16.0	2.1	9.2	2.1	2.1	2.1	0.4	0.0
	その他の千葉県 (n=190)	34.7	12.6	21.1	4.2	4.7	5.3	2.1	1.6	0.5	0.0
	茨城県(n=172)	44.2	8.7	23.3	3.5	4.1	1.7	3.5	3.5	0.0	0.0
	東京23区(n=169)	25.4	28.4	13.0	3.0	4.1	4.7	2.4	3.0	0.0	0.0
	その他の関東 (n=185)	50.8	9.2	11.4	7.0	4.3	3.8	1.1	1.1	0.0	0.5
	その他の国内 (n=279)	66.3	2.2	4.7	9.7	2.2	1.8	1.8	1.4	0.4	0.4
転入後の住所	我孫子地区(n=529)	41.0	15.7	11.3	5.9	5.7	2.6	1.9	1.3	0.4	0.2
	天王台地区(n=457)	42.9	11.6	18.4	6.1	4.2	2.2	1.8	2.0	0.0	0.0
	湖北地区(n=152)	38.8	17.1	9.9	0.7	6.6	5.9	3.3	2.6	0.0	0.0
	新木地区(n=80)	37.5	16.3	13.8	2.5	2.5	3.8	2.5	5.0	1.3	1.3
	布佐地区(n=60)	35.0	20.0	8.3	5.0	5.0	1.7	3.3	3.3	0.0	0.0

(注)シャドー部分:全体平均より高いもの(「東日本大震災」、「放射能問題」は母数が少ないためシャドー表示は行わない)

(2) 我孫子市に転入を決めた理由

我孫子市に転入を決めた理由は、「親・子ども・知人が近くにいる」が 31.3%と最も高く、以下「職場や学校が近くにある」(26.5%)、「住宅価格や家賃が手頃である」(18.9%)などとなっている。

図表 3



《属性別》

性別でみると、男性は「職場や学校が近くにある」(27.7%)の比率が最も高く、女性は「親・子ども・知人が近くにいる」(36.3%)の比率が最も高くなっている。「親・子ども・知人が近くにいる」と回答した比率では、女性(36.3%)は男性(27.0%)を9.3ポイント上回っている。

年代別にみると、20代以下では、「職場や学校が近くにある」(37.1%)、30代以上では、「親・子ども・知人が近くにいる」(38.0%)の比率が最も高くなっている。

世帯別にみると、一人世帯では、「職場や学校が近くにある」(34.8%)、夫婦と子ども世帯では、「親・子ども・知人が近くにいる」(50.7%)の比率が最も高くなっている。

転入前の住所別にみると、東京23区から転入した人は、「親・子ども・知人が近くにいる」(43.2%)、茨城県から転入した人は、「交通の便がよい」(37.8%)の比率が最も高くなっている。

転入後の住所別にみると、新木地区が「親・子ども・知人が近くにいる」で比率が高く、天王台地区では、「職場や学校が近くにある」で比率が最も高くなっている。我孫子地区と天王台地区では「交通の便がよい」が2割を上回っているものの、湖北地区、新木地区、布佐地区では、比率が低くなっている。

図表 4

我孫子市に転入を決めた理由【属性別】		(%)									
		親・子ども・知人が近くに	職場や学校が近くにある	住宅価格や家賃が手頃である	交通の便がよい	自然環境や景色がよい	治安がよい	買い物が便利	子育て支援が充実している	教育や文化的な環境がよい	医療や福祉が充実している
全体(n=1289)		31.3	26.5	18.9	18.6	13.3	6.3	5.5	3.6	2.2	1.4
性	男性(n=703)	27.0	27.7	21.5	17.8	12.2	5.5	5.3	2.6	2.6	1.1
	女性(n=582)	36.3	25.3	15.8	19.8	14.4	7.2	5.8	4.8	1.7	1.7
年代	20代以下(n=620)	26.0	37.1	19.8	16.9	10.0	6.9	6.1	3.1	0.8	0.8
	30代(n=313)	38.0	20.8	19.5	19.2	19.2	7.7	4.2	6.1	2.6	1.6
	40代(n=167)	32.3	18.0	22.2	26.3	12.6	4.2	4.2	3.6	4.2	1.2
	50代(n=97)	29.9	15.5	17.5	26.8	12.4	2.1	6.2	2.1	4.1	1.0
	60代以上(n=91)	44.0	2.2	5.5	5.5	17.6	5.5	7.7	0.0	4.4	5.5
世帯	一人世帯(n=656)	23.8	34.8	19.8	18.0	11.6	6.3	6.4	1.1	2.3	1.2
	夫婦のみ(n=235)	27.7	23.0	20.4	23.4	15.3	8.5	5.5	4.3	1.7	2.6
	夫婦と子ども(n=219)	50.7	14.6	16.4	16.9	15.1	4.6	3.2	10.0	3.2	1.4
	三世帯(親・子・孫)(n=37)	56.8	5.4	0.0	8.1	10.8	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0
転入前の住所	東葛4市(n=298)	29.8	25.2	26.5	17.6	19.7	7.6	8.8	7.6	3.4	1.7
	その他の千葉県(n=190)	25.8	27.9	20.5	17.9	12.6	8.4	5.8	5.8	2.6	2.6
	茨城県(n=172)	26.2	32.0	17.4	37.8	14.5	11.0	8.7	3.5	1.2	2.9
	東京23区(n=169)	43.2	14.8	20.1	14.8	13.6	3.0	1.8	2.4	3.0	0.0
	その他の関東(n=185)	32.4	30.3	19.5	20.5	11.9	3.8	5.4	0.5	0.5	0.5
その他の国内(n=279)	27.6	32.3	14.0	12.5	10.4	5.7	3.9	1.8	2.5	0.7	
転入後の住所	我孫子地区(n=529)	29.7	24.8	19.1	25.0	13.8	7.6	6.8	3.8	3.4	1.7
	天王台地区(n=457)	28.2	30.2	20.6	20.4	14.2	6.6	5.3	3.7	1.8	0.9
	湖北地区(n=152)	36.8	23.7	15.8	3.3	8.6	3.9	5.3	2.0	0.7	2.0
	新木地区(n=80)	43.8	26.3	20.0	8.8	17.5	5.0	3.8	6.3	0.0	1.3
	布佐地区(n=60)	35.0	23.3	11.7	3.3	6.7	1.7	1.7	1.7	0.0	1.7

(注)シャド一部分：全体平均より高いもの(「教育や文化的な環境がよい」、「医療や福祉が充実している」は母数が少ないためシャドー表示は行わない)

《性別×年代別・世帯別》

性別に分けてさらに年代別・世帯別にみると、男女ともに「職場や学校が近くにある」の比率が高いのは20代以下、世帯別では一人世帯となっている。

「親・子ども・知人が近くにいる」と回答した人をみると、女性の30代(44.1%)と40代(38.9%)は、同世代の男性(同31.6%、27.7%)を10ポイント近く上回っている。

「住宅価格や家賃が手頃である」と回答した人をみると、男性の30代(25.0%)と50代(22.0%)は、同世代の女性(同14.3%、10.5%)を10ポイント近く上回っている。

図表 5

転入を決めた理由上位5項目【年代別・世帯別に分析】							(%)						
		職場や学校が近くにある	い親・子ども・知人が近くに	る住宅価格や家賃が手頃であ	交通の便がよい	自然環境や景色がよい			職場や学校が近くにある	い親・子ども・知人が近くに	る住宅価格や家賃が手頃であ	交通の便がよい	自然環境や景色がよい
男性							全体(n=703)		27.7	27.0	21.5	17.8	12.2
年代	20代以下(n=358)	38.8	22.6	21.8	15.1	8.7	年代	20代以下(n=261)	34.9	30.7	17.2	19.5	11.9
	30代(n=152)	17.8	31.6	25.0	22.4	19.1		30代(n=161)	23.6	44.1	14.3	16.1	19.3
	40代(n=94)	22.3	27.7	21.3	22.3	11.7		40代(n=72)	12.5	38.9	23.6	31.9	13.9
	50代(n=59)	11.9	28.8	22.0	25.4	10.2		50代(n=38)	21.1	31.6	10.5	28.9	15.8
	60代以上(n=40)	2.5	45.0	5.0	2.5	22.5		60代以上(n=50)	2.0	42.0	6.0	8.0	12.0
世帯	一人世帯(n=432)	33.6	20.6	22.0	17.6	11.8	世帯	一人世帯(n=224)	37.1	29.9	15.6	18.8	11.2
	夫婦のみ(n=111)	25.2	26.1	27.0	25.2	10.8		夫婦のみ(n=122)	21.3	27.9	14.8	22.1	18.9
	夫婦と子ども(n=102)	14.7	49.0	16.7	11.8	15.7		夫婦と子ども(n=116)	14.7	52.6	16.4	21.6	14.7
	三世帯(親・子・孫)(n=15)	6.7	46.7	0.0	0.0	13.3		三世帯(親・子・孫)(n=22)	4.5	63.6	0.0	13.6	9.1

(注)シャドー部分:全体平均より高いもの

《性別×転入のきっかけ》

性別に分けてさらに転入のきっかけ別にみると、男女ともに「就職・転職・転勤」がきっかけと回答した人は、「職場や学校が近くにある」の比率が最も高くなっている。

「住宅の都合」がきっかけと回答した人は、男性は「住宅価格や家賃が手頃である」(42.9%)、女性は「親・子ども・知人が近くにいる」(43.9%)の比率が最も高くなっている。なかでも「住宅価格や家賃が手頃である」は男性(42.9%)が女性(22.0%)を20.9ポイント上回っている。

「結婚」がきっかけと回答した人で「住宅価格や家賃が手頃である」と回答した比率は、男性(31.2%)が女性(13.0%)を18.2ポイント上回っている。

図表 6

転入を決めた理由上位5項目【転入のきっかけ別に分析】							(%)
男性	職場や学校が近くにある	親・子ども・知人が近くに	住宅価格や家賃が手頃である	交通の便がよい	自然環境や景色がよい		
全体(n=703)	27.7	27.0	21.5	17.8	12.2		
きっかけ	就職・転職・転勤(n=344)	39.0	20.3	17.4	18.9	9.9	
	住宅の都合(n=105)	7.6	35.2	42.9	19.0	19.0	
	結婚(n=77)	24.7	28.6	31.2	28.6	6.5	
女性	職場や学校が近くにある	親・子ども・知人が近くに	住宅価格や家賃が手頃である	交通の便がよい	自然環境や景色がよい		
全体(n=582)	25.3	36.4	15.8	19.8	14.4		
きっかけ	就職・転職・転勤(n=182)	36.3	29.1	20.3	24.7	10.4	
	住宅の都合(n=82)	15.9	43.9	22.0	13.4	19.5	
	結婚(n=100)	26.0	25.0	13.0	27.0	18.0	

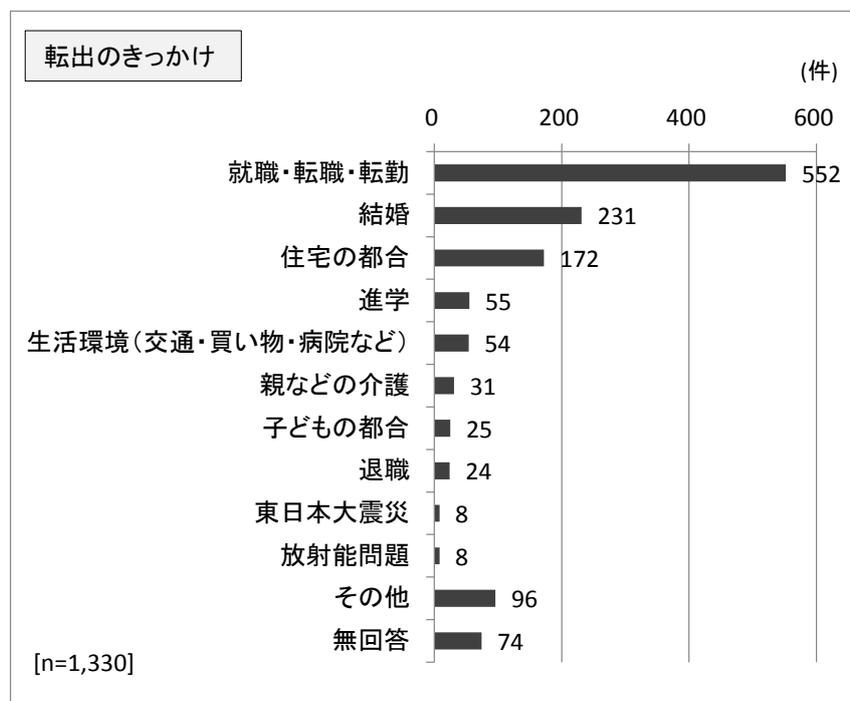
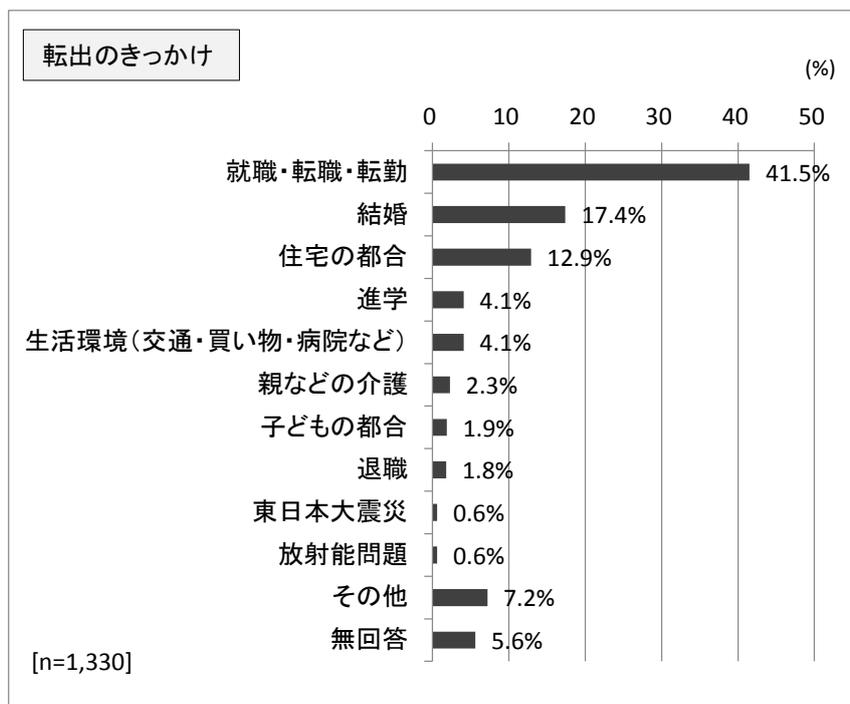
(注)シャドー部分:全体平均より高いもの

4. 転出者アンケート結果

(1) 転出のきっかけ

転出のきっかけは、「就職・転職・転勤」が41.5%と最も高く、以下「結婚」(17.4%)、「住宅の都合」(12.9%) などとなっている。

図表 7



《属性別》

性別でみると、男女ともに「就職・転職・転勤」の比率が最も高く、男性（49.4%）は女性（33.0%）を16.4ポイント上回っている。一方、「結婚」と回答した人を見ると、女性（25.3%）は男性（10.2%）を15.1ポイント上回っており、男女で差がみられる。

年代別にみると、20代以下と50代では、「就職・転職・転勤」の比率が高く、30代では「結婚」の比率が高い。

世帯別にみると、一人世帯では、「就職・転職・転勤」の比率が半数程度、夫婦と子ども世帯と夫婦のみ世帯では、「住宅の都合」の比率が高くなっている。

転出先の住所別にみると、東葛4市では、「就職・転職・転勤」（16.9%）の比率は低いが、「住宅の都合」（32.2%）の比率は高くなっている。

転出前の住所別にみると、すべての地区で「就職・転職・転勤」の比率が最も高く、4割前後を占めている。

図表 8

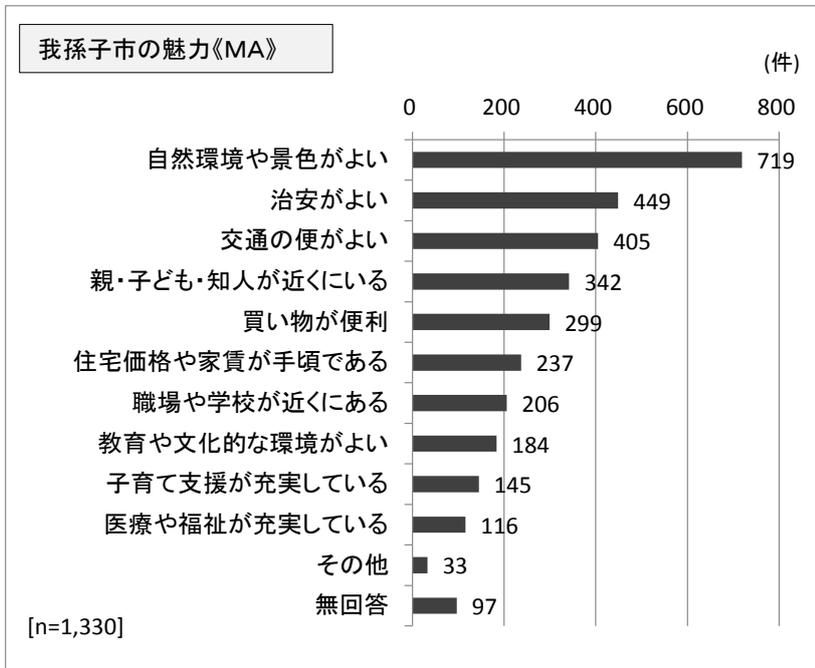
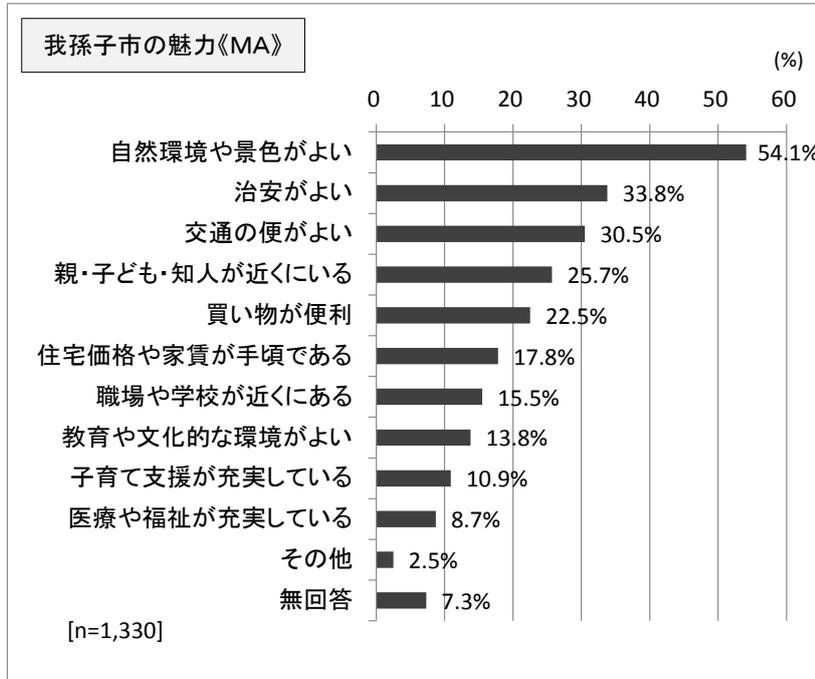
転出のきっかけ【属性別】		(%)									
		就職・ 転職・ 転勤	結 婚	住 宅 の 都 合	病 院 生 活 環 境 （ 交 通 ・ 買 い 物 ・ ）	進 学	親 な ど の 介 護	子 ど も の 都 合	退 職	東 日 本 大 震 災	放 射 能 問 題
全体(n=1330)		41.5	17.4	12.9	4.1	4.1	2.3	1.9	1.8	0.6	0.6
性	男性(n=695)	49.4	10.2	13.7	4.5	4.0	2.6	1.6	1.9	0.7	0.9
	女性(n=633)	33.0	25.3	12.0	3.8	4.1	2.1	2.1	1.7	0.5	0.3
年 代	20代以下(n=574)	52.4	17.4	6.6	6.6	4.0	0.3	0.9	2.1	0.3	0.3
	30代(n=399)	33.6	27.8	17.0	2.0	3.8	1.0	1.8	0.5	0.8	0.5
	40代(n=173)	39.9	8.1	16.8	4.0	1.7	5.2	0.6	1.7	0.6	1.7
	50代(n=84)	44.0	3.6	14.3	1.2	3.6	9.5	0.0	3.6	1.2	1.2
	60代以上(n=95)	10.5	3.2	24.2	0.0	10.5	8.4	11.6	4.2	1.1	0.0
世 帯	一人世帯(n=702)	49.1	13.4	9.0	3.4	5.7	2.1	0.9	2.7	0.3	0.1
	夫婦のみ(n=152)	28.3	21.7	19.7	0.0	4.6	5.9	3.3	1.3	1.3	0.0
	夫婦と子ども(n=292)	40.1	15.8	20.2	6.2	1.7	1.4	3.8	0.3	0.3	2.1
	三世帯(親・子・孫) (n=39)	25.6	23.1	10.3	10.3	2.6	5.1	2.6	0.0	2.6	0.0
転 出 先 の 住 所	東葛4市(n=267)	16.9	23.2	32.2	1.9	6.4	0.7	1.1	0.0	0.4	0.4
	その他の千葉県 (n=200)	39.5	17.5	15.0	2.0	3.5	3.5	3.0	2.5	1.0	0.0
	茨城県(n=115)	31.3	18.3	16.5	5.2	1.7	7.0	2.6	3.5	0.9	0.0
	東京23区(n=242)	38.8	22.3	8.3	5.4	7.9	2.5	1.7	1.2	0.4	0.4
	その他の関東 (n=227)	52.4	15.0	6.2	3.5	2.2	1.3	3.1	1.8	0.4	2.2
	その他の国内 (n=234)	66.7	9.4	1.3	7.3	0.9	2.1	0.4	3.4	0.4	0.4
転 出 前 の 住 所	我孫子地区(n=569)	42.5	16.7	15.6	3.5	4.4	2.1	1.9	1.9	0.5	0.7
	天王台地区(n=377)	41.9	16.4	12.5	5.3	4.2	2.9	1.1	1.6	0.3	0.8
	湖北地区(n=185)	42.2	20.5	8.1	3.8	2.7	1.6	2.2	2.7	1.1	0.5
	新木地区(n=71)	42.3	11.3	9.9	5.6	5.6	4.2	7.0	1.4	1.4	1.4
	布佐地区(n=105)	37.1	24.8	12.4	4.8	4.8	1.9	1.0	1.0	1.9	0.0

(注)シャド一部分：全体平均より高いもの(「東日本大震災」、「放射能問題」は母数が少ないためシャドー表示は行わない)

(2) 我孫子市で魅力を感じた点

我孫子市で魅力を感じた点は、「自然環境や景色がよい」が 54.1%と最も高く、以下「治安がよい」(33.8%)、「交通の便がよい」(30.5%) などとなっている。

図表 9



《属性別》

属性別に差がみられるものとして、性別でみると、「親・子ども・知人が近くにいる」は女性（29.2%）が男性（22.6%）を6.6ポイント上回っている。

年代別にみると、「治安がよい」と回答した比率は年代が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。20代以下と30代では、「親・子ども・知人が近くにいる」の比率が高くなっている。

世帯別にみると、夫婦と子ども世帯は、「子育て支援が充実している」（30.5%）で他の世帯を大きく上回っている。

転出先の住所別にみると、東京23区へ転出した人は、「自然環境や景色がよい」（61.2%）、茨城県へ転出した人は、「交通の便がよい」（47.0%）の比率が高くなっている。

転出前の住所別にみると、我孫子地区が「交通の便がよい」、「買い物が便利」で全体平均を上回っているが、地区で差がみられる。

図表 10

我孫子市で魅力を感じた点【属性別】		(%)									
		自然環境や景色がよい	治安がよい	交通の便がよい	親・子ども・知人が近くにいる	買い物が便利	住宅価格や家賃が手頃である	職場や学校が近くにある	教育や文化的な環境がよい	子育て支援が充実している	医療や福祉が充実している
全体(n=1330)		54.1	33.8	30.5	25.7	22.5	17.8	15.5	13.8	10.9	8.7
性	男性(n=695)	55.1	35.3	31.8	22.6	19.6	18.7	15.8	16.4	6.5	6.5
	女性(n=633)	52.9	32.1	29.1	29.2	25.8	16.9	15.2	10.9	15.8	11.1
年代	20代以下(n=574)	51.2	36.9	31.2	29.1	22.3	17.4	17.6	11.8	6.4	6.8
	30代(n=399)	54.1	35.8	29.8	29.6	24.3	20.6	17.0	14.3	18.0	9.0
	40代(n=173)	53.8	30.6	30.1	22.0	19.7	16.8	12.7	23.7	16.2	9.8
	50代(n=84)	71.4	27.4	27.4	9.5	31.0	16.7	9.5	7.1	1.2	8.3
	60代以上(n=95)	57.9	16.8	33.7	9.5	14.7	12.6	6.3	11.6	5.3	15.8
世帯	一人世帯(n=702)	53.3	34.9	30.8	24.4	19.2	19.2	17.0	13.2	4.4	5.8
	夫婦のみ(n=152)	56.6	30.3	29.6	25.7	27.0	22.4	9.9	9.9	3.3	7.2
	夫婦と子ども(n=292)	58.2	34.9	32.9	24.0	29.8	16.8	15.1	17.5	30.5	16.1
	三世帯(親・子・孫)(n=39)	43.6	28.2	17.9	43.6	20.5	12.8	17.9	12.8	7.7	7.7
転出先の住所	東葛4市(n=267)	49.8	33.0	27.7	25.5	21.7	17.6	18.4	11.2	8.6	8.6
	その他の千葉県(n=200)	53.0	30.5	27.0	26.5	21.0	20.5	15.5	13.5	11.0	8.5
	茨城県(n=115)	50.4	40.0	47.0	19.1	29.6	11.3	20.9	13.9	14.8	14.8
	東京23区(n=242)	61.2	31.0	23.6	28.1	17.4	18.6	14.0	14.5	7.4	4.5
	その他の関東(n=227)	55.1	37.9	31.3	25.6	22.5	18.9	14.5	12.3	13.2	8.4
	その他の国内(n=234)	52.6	33.3	36.3	24.8	27.8	17.9	15.0	17.9	12.4	10.7
転出前の住所	我孫子地区(n=569)	53.8	36.9	42.9	22.8	32.0	15.5	17.9	16.7	13.0	10.5
	天王台地区(n=377)	52.8	34.7	32.6	22.5	21.0	21.0	16.4	12.2	11.4	8.5
	湖北地区(n=185)	53.5	26.5	11.4	33.5	13.5	23.2	14.6	12.4	7.0	6.5
	新木地区(n=71)	70.4	31.0	4.2	28.2	5.6	19.7	11.3	11.3	11.3	8.5
	布佐地区(n=105)	52.4	29.5	9.5	39.0	7.6	11.4	6.7	8.6	5.7	4.8

(注)シャドー部分：全体平均より高いもの

《性別×年代別・世帯別》

性別に分けてさらに年代別・世帯別にみると、男性は年代が上がるにつれて「自然環境や景色がよい」の比率が高まり、40代以下では、「治安がよい」の比率が高くなっている。

女性は「自然環境や景色がよい」、「治安がよい」では年代でばらつきがみられた。

夫婦と子ども世帯のうち、「買い物が便利」と回答した人をみると、女性（35.0％）は男性（21.7％）を13.3ポイント上回っている。

図表 11

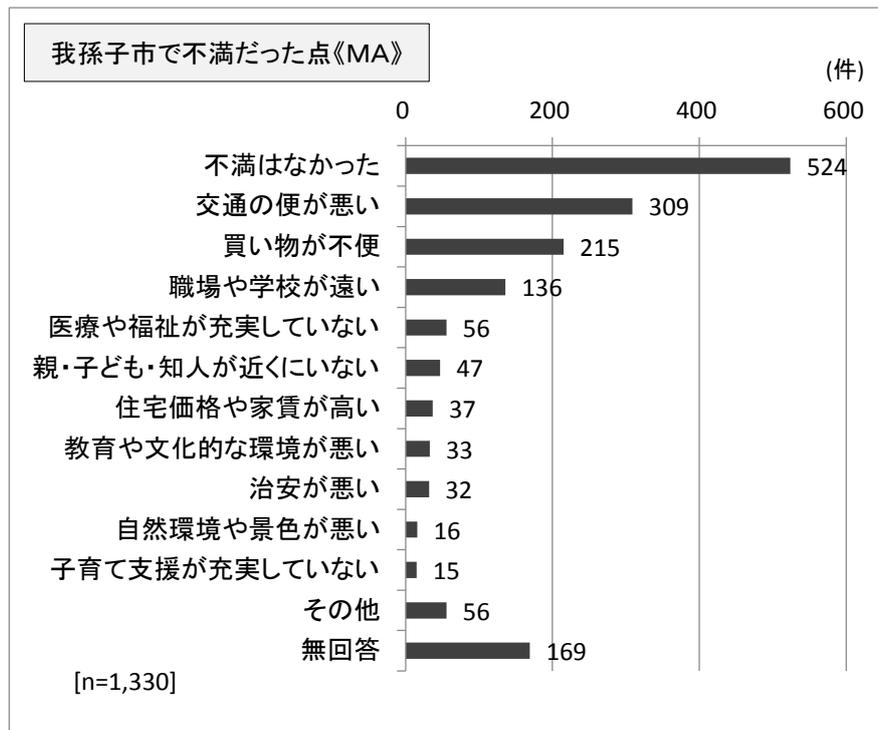
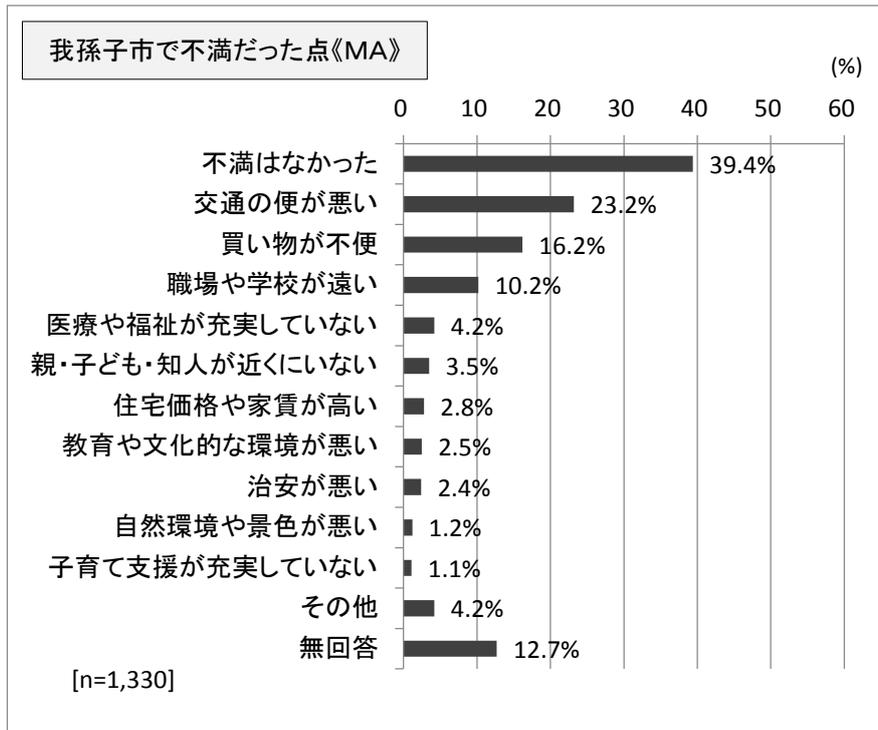
我孫子市で魅力を感じた点上位5項目【年代別・世帯別に分析】							(%)						
男性		自然環境や景色がよい	治安がよい	交通の便がよい	い親・子ども・知人が近くに	買い物が便利	女性		自然環境や景色がよい	治安がよい	交通の便がよい	い親・子ども・知人が近くに	買い物が便利
全体(n=695)		55.0	35.3	31.8	22.6	19.6	全体(n=633)		52.9	32.1	29.1	29.2	25.8
年代	20代以下(n=323)	51.7	35.9	30.3	25.4	18.9	年代	20代以下(n=251)	50.6	38.2	32.3	33.9	26.7
	30代(n=191)	52.9	36.6	34.6	26.2	18.8		30代(n=208)	55.3	35.1	25.5	32.7	29.3
	40代(n=85)	56.5	43.5	30.6	16.5	20.0		40代(n=88)	51.1	18.2	29.5	27.3	19.3
	50代(n=45)	73.3	24.4	22.2	17.8	28.9		50代(n=39)	69.2	30.8	33.3	0.0	33.3
	60代以上(n=50)	68.0	22.0	42.0	4.0	18.0		60代以上(n=45)	46.7	11.1	24.4	15.6	11.1
世帯	一人世帯(n=436)	55.5	36.0	32.3	21.3	17.9	世帯	一人世帯(n=266)	49.6	33.1	28.2	29.3	21.4
	夫婦のみ(n=80)	52.5	28.8	33.8	18.8	25.0		夫婦のみ(n=71)	62.0	32.4	25.4	33.8	29.6
	夫婦と子ども(n=115)	60.0	34.8	29.6	27.0	21.7		夫婦と子ども(n=177)	57.1	35.0	35.0	22.0	35.0
	三世帯(親・子・孫)(n=18)	38.9	33.3	27.8	33.3	22.2		三世帯(親・子・孫)(n=21)	47.6	23.8	9.5	52.4	19.0

(注)シャドー部分:全体平均より高いもの

(3) 我孫子市で不満だった点

我孫子市で不満だった点は、「不満はなかった」が39.4%と最も高いものの、「交通の便が悪い」(23.2%)、「買い物が不便」(16.2%)、「職場や学校が遠い」(10.2%)などとなっている。

図表 12



《属性別》

性別でみると、男女ともに「交通の便が悪い」の比率が最も高く、女性（26.1%）の方が男性（20.7%）よりも比率が高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で「交通の便が悪い」の比率が最も高く、30代（19.5%）と40代（16.2%）では2割弱にとどまっているが、50代（28.6%）では3割弱を占めている。

世帯別にみると、すべての世帯で「交通の便が悪い」が最も高く、次いで「買い物が不便」となっている。

転出先の住所別にみると、東京23区に転出した人は、「交通の便が悪い」の比率が高くなっている。茨城県に転出した人は、「不満はなかった」（46.1%）との回答が半数弱を占めている。

転出前の住所別にみると、「交通の便が悪い」や「買い物が不便」では新木地区と布佐地区の比率が高く、半数を上回っている。「不満はなかった」では、我孫子地区（47.5%）が半数弱を占めるのに対し、新木地区（21.1%）では2割強、布佐地区（14.3%）では1割強と低くなっている。

図表 13

我孫子市で不満を感じた点【属性別】		（%）										
		交通の便が悪い	買い物が不便	職場や学校が遠い	医療や福祉が充実していない	親・子ども・知人が近くにいない	住宅価格や家賃が高い	教育や文化的な環境が悪い	治安が悪い	自然環境や景色が悪い	子育て支援が充実していない	不満はなかった
全体(n=1330)		23.2	16.2	10.2	4.2	3.5	2.8	2.5	2.4	1.2	1.1	39.4
性	男性(n=695)	20.7	16.5	9.9	3.6	3.0	2.9	2.4	2.2	1.2	1.2	41.9
	女性(n=633)	26.1	15.8	10.6	4.9	4.1	2.5	2.5	2.7	1.3	1.1	36.7
年代	20代以下(n=574)	26.7	17.9	10.1	3.5	2.4	2.3	1.6	1.6	1.0	0.9	40.8
	30代(n=399)	19.5	15.8	11.3	4.5	4.3	3.3	2.8	2.8	1.5	1.8	38.3
	40代(n=173)	16.2	10.4	10.4	5.8	2.9	2.9	4.0	1.7	0.6	0.6	37.6
	50代(n=84)	28.6	19.0	13.1	6.0	4.8	3.6	4.8	8.3	2.4	2.4	36.9
	60代以上(n=95)	25.0	14.6	4.2	3.1	7.3	2.1	2.1	2.1	1.0	0.0	41.7
世帯	一人世帯(n=702)	22.9	17.2	8.4	3.4	3.0	2.6	2.1	2.9	1.2	0.8	40.9
	夫婦のみ(n=152)	22.4	14.5	13.2	3.9	4.6	2.6	2.0	2.0	0.7	0.7	37.5
	夫婦と子ども(n=292)	21.9	13.7	13.4	7.5	4.8	4.5	3.4	1.7	1.7	2.7	40.1
	三世帯(親・子・孫)(n=39)	33.3	23.1	7.7	0.0	0.0	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0	35.9
転出先の住所	東葛4市(n=267)	18.7	14.6	10.1	2.2	2.2	1.1	1.1	1.5	0.4	0.0	40.8
	その他の千葉県(n=200)	26.0	21.0	10.5	6.0	3.5	3.5	3.0	3.0	1.0	1.0	36.5
	茨城県(n=115)	16.5	13.0	5.2	5.2	2.6	9.6	2.6	3.5	0.0	0.9	46.1
	東京23区(n=242)	33.1	16.5	19.8	4.5	3.3	1.2	2.5	1.7	1.2	1.2	30.2
	その他の関東(n=227)	24.2	19.8	8.4	4.0	5.3	1.3	3.1	2.6	1.3	1.8	42.7
	その他の国内(n=234)	19.7	12.8	3.8	3.8	3.8	4.3	2.6	3.4	3.0	2.1	44.4
転出前の住所	我孫子地区(n=569)	12.0	12.0	11.1	4.4	2.5	4.2	2.1	1.2	1.1	1.2	47.5
	天王台地区(n=377)	13.5	16.7	10.3	4.2	5.0	2.7	2.9	4.2	2.4	0.5	44.3
	湖北地区(n=185)	43.2	15.1	5.4	4.3	3.2	1.1	2.7	1.1	0.5	2.2	28.1
	新木地区(n=71)	56.3	31.0	11.3	4.2	7.0	0.0	7.0	2.8	0.0	2.8	21.1
	布佐地区(n=105)	63.8	28.6	14.3	3.8	2.9	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	14.3

(注)シャドー部分：全体平均より高いもの(「自然環境や景色が悪い」、「子育て支援が充実していない」は母数が少ないためシャドー表示を行わない)

《性別×年代別・世帯別》

性別に分けてさらに年代別・世帯別にみると、「交通の便が悪い」の比率が、すべての属性において女性が男性を上回っている。

「買い物が不便」と回答した人をみると、女性の60代以上（26.7%）は男性の60代以上（3.9%）を22.8ポイント上回っている。

夫婦と子ども世帯のうち、「買い物が不便」と回答した人をみると、男性（17.4%）が2割弱を占めるのに対し、女性（11.3%）は1割程度にとどまっている。

図表 14

我孫子市で不満を感じた点上位4項目【年代別・世帯別に分析】

		交通の便が悪い	買い物が不便	職場や学校が遠い	医療や福祉が充実していない	(%)				
男性										
全体(n=695)		20.7	16.5	9.9	3.6					
年代	20代以下(n=323)	24.5	20.1	9.0	3.4					
	30代(n=191)	17.3	17.3	11.5	3.1					
	40代(n=85)	10.6	7.1	12.9	4.7					
	50代(n=45)	26.7	20.0	11.1	4.4					
	60代以上(n=50)	21.6	3.9	3.9	3.9					
世帯	一人世帯(n=436)	21.1	18.3	8.3	3.0					
	夫婦のみ(n=80)	21.3	7.5	11.3	5.0					
	夫婦と子ども(n=115)	20.0	17.4	16.5	6.1					
	三世代(親・子・孫)(n=18)	22.2	27.8	5.6	0.0					
女性										
全体(n=633)		26.1	15.8	10.6	4.9					
年代	20代以下(n=251)	29.5	15.1	11.6	3.6					
	30代(n=208)	21.6	14.4	11.1	5.8					
	40代(n=88)	21.6	13.6	8.0	6.8					
	50代(n=39)	30.8	17.9	15.4	7.7					
	60代以上(n=45)	28.9	26.7	4.4	2.2					
世帯	一人世帯(n=266)	26.3	15.4	9.0	3.8					
	夫婦のみ(n=71)	23.9	22.5	15.5	2.8					
	夫婦と子ども(n=177)	23.2	11.3	11.3	8.5					
	三世代(親・子・孫)(n=21)	42.9	19.0	9.5	0.0					

(注)シャドー部分:全体平均より高いもの

《性別×転出のきっかけ別》

我孫子市で不満だった点について、転出を決めたきっかけ別にみると、男女ともに「就職・転職・転勤」がきっかけと回答した人は、「交通の便が悪い」の比率が最も高くなっている。

「住宅の都合」がきっかけと回答した人をみると、男性は「買い物が不便」(16.8%)、女性は「交通の便が悪い」(17.1%)の比率が最も高くなっている。

「結婚」がきっかけと回答した人は、男女ともに「交通の便が悪い」の比率が最も高く、女性(32.5%)は男性(18.3%)を14.2ポイント上回っている。

図表 15

不満だった点上位5項目【転出のきっかけ別に分析】											
						(%)					
男性		交通の便が悪い	買い物が不便	職場や学校が遠い	い医療や福祉が充実していない	女性		交通の便が悪い	買い物が不便	職場や学校が遠い	い医療や福祉が充実していない
全体(n=695)		20.7	16.5	9.9	3.6	全体(n=633)		26.1	15.8	10.6	4.9
きっかけ	就職・転職・転勤(n=343)	22.7	18.1	9.3	3.2	きっかけ	就職・転職・転勤(n=209)	26.8	14.4	8.6	4.3
	住宅の都合(n=95)	14.7	16.8	11.6	5.3		住宅の都合(n=76)	17.1	14.5	9.2	5.3
	結婚(n=71)	18.3	9.9	15.5	2.8		結婚(n=160)	32.5	14.4	15.6	5.6

(注)シャド一部分:全体平均より高いもの

◆自由意見

今後の我孫子市のまちづくりについての意見

アンケートの自由記述欄に記入していただいた意見を、次のとおり分野・テーマごとに整理した。

【転入者】

カテゴリ	記述内容	件数
環境		30
手賀沼	手賀沼の浄化・再生	1
	手賀沼の魅力化・活用	1
	手賀沼周辺道路の整備	1
自然環境	自然環境の保全	5
	緑地の保全・緑化の推進	1
生活環境	ごみ・資源の収集方法の改善	3
	ごみ・資源の収集方法に満足	1
	路上喫煙の監視・指導の改善	1
放射能問題	原発事故による放射能汚染対策(全般的)	7
	原発事故による放射能汚染対策(焼却灰搬入問題への対応)	4
	原発事故による放射能汚染対策(除染の推進)	3
「環境」分野全般	環境問題への対応	1
	土埃対策の実施	1

カテゴリ	記述内容	件数
産業		30
商業	商業施設の誘致・充実	21
	街コンの実施	1
	まちの活性化	1
	我孫子駅の充実	1
	タウン情報誌の提供	1
	大型店舗の改装提案	1
観光	観光の振興	2
	手賀沼花火大会の実施	1
農業	原発事故による放射能汚染対策(農産物)	1

カテゴリ	記述内容	件数
健康福祉		15
医療	救急医療の充実	2
	医療費の助成	1
	休日・夜間の医療の充実	1
	医療体制の充実	1
	医療・福祉に対する不安	1
子育て	子育て支援の充実	6
	学童保育の充実	1
高齢者	介護保険サービスの充実	1
	高齢者も住みやすいまちづくり	1

カテゴリ	記述内容	件数
市民活動		1
地域活動	近隣センター施設の整備・充実	1

カテゴリ	記述内容	件数
生涯学習		14
生涯学習	図書館の新設	2
	生涯学習施設の充実	1
スポーツ	体育館の便利な場所への移設	2
	市民プールの整備	2
	スポーツ施設の整備・充実	1
学校教育	学校教育・幼児教育の充実	3
	教育の充実	2
	教育施設の充実	1

カテゴリ	記述内容	件数
都市基盤		56
土地利用	我孫子駅周辺の整備	1
公園・緑地	公園・緑地の整備・充実	1
	公園施設・遊具の充実	1
下水道	下水道の管理充実	1
道路	歩道の整備・拡幅	6
	道路の維持管理	2
	国道6号横断歩道の充実	2
	自転車専用道路の整備	1
	駐輪場の整備	1
	踏切の拡幅	1
	道路脇の除草の実施	1
	歩道の除雪の実施	1
	交通渋滞対策	1
	北新田の農道の拡幅・整備	1
公共交通	成田線の利便性向上	11
	駅のエレベーター・エスカレーターの設置	5
	バス交通の充実	5
	電車の増発	4
	あびバスの充実	2
	我孫子駅の自由通路の整備	2
	あびバスの健全運営	1
	交通環境の整備	1
	病院へのアクセス改善	1
	歩行者用通路の増設	1
市縦ルート交通の充実	1	
「都市基盤」分野全般	利便性の向上	1

カテゴリ	記述内容	件数
防災・防犯・危機管理		9
防犯	街灯の新設・増設	4
	治安の良いまちの実現	4
	警察のパトロール・取り締りの強化	1

カテゴリ	記述内容	件数
行財政運営		7
市民と市の協働	まちづくりへの貢献希望	1
	窓口サービス	5
	市役所の立地改善	2
	窓口対応・職員接遇の改善	2
	夜間・休日窓口の開設	1
	行政サービスセンターの駅前立地に満足	1

カテゴリ	記述内容	件数
その他の意見		19
税金	税金の軽減	1
アンケート	当アンケート結果の公表	1
その他	まだ分からない	5
	住み良いまちである	3
	よろしく願います	2
	千葉テレビの視聴不可	1
	魅力あるまちである	1
	地図が欲しい	1
	住居表示の改善	1
	若い世代の定住化促進	1
	SOHO環境の向上	1
	期待している	1

【転出者】

カテゴリ	記述内容	件数
環境		29
手賀沼	手賀沼周辺の自然環境の保全	5
	手賀沼の浄化・再生	2
	手賀沼周辺道路の整備(ランニングコースを含む)	1
自然環境	自然環境の保全	10
	緑地の保全・緑化の推進	1
放射能問題	原発事故による放射能汚染対策(除染の推進)	4
	原発事故による放射能汚染対策(全般的)	3
	原発事故による放射能汚染対策(焼却灰搬入問題への対応)	2
生活環境	ごみ・資源の収集方法の改善	1

カテゴリ	記述内容	件数
産業		23
商業	商業施設の誘致・充実	10
	娯楽施設の誘致	1
観光	手賀沼花火大会の実施	5
	観光の振興(手賀沼の活用)	4
	ゆるキャラの製作・活用	1
新たな産業の振興・雇用	就労の場の確保	1
	就労支援の充実	1

カテゴリ	記述内容	件数
健康福祉		16
医療	子ども医療費の助成	2
	医療の充実	2
	医療・福祉の充実	1
	休日・夜間の医療の充実	1
子育て	子育て支援の充実	3
	子どもに関する施設(児童館など)の整備・充実	1
	子育て支援施設の整備・充実	1
	子育て支援に満足	1
	保育行政は良い	1
高齢者	高齢者福祉の充実	3

カテゴリ	記述内容	件数
生涯学習		12
生涯学習	図書館サービスの充実	2
	アピスタが行きづらい場所である	1
スポーツ	市民プールの整備	1
	スポーツ施設の整備・充実	1
	スポーツ施設の整備・充実(プールなど)	1
	スポーツ表彰・助成の拡大	1
学校教育	教育の充実	1
	教育の特色化	1
文化芸術・地域文化	文化会館の整備(コンサートホールの整備などを含む)	1
	文化的環境の充実	1
	芸術家の誘致活動の推進	1

カテゴリ	記述内容	件数
都市基盤		67
土地利用	マンション乱立の規制	2
	東側地区の活性化	1
	駅周辺の整備	1
公園・緑地	公園・緑地の整備・充実	2
	公園施設・遊具の充実	1
道路	歩道の整備	2
	公園坂通りの整備	1
	国道6号の渋滞解消	1
	駐輪場の整備	1
	自転車専用道路(サイクリングロードを含む)の整備	1
	歩道植栽の適正管理	1
公共交通	成田線の利便性向上	33
	バス交通の充実	6
	交通の利便性向上	4
	駅のエレベーター・エスカレーターの整備	3
	常磐線の利便性向上	3
	常磐線代替交通手段の確保	1
	あびバスの充実(本数増)	1
	駅自由通路の整備	1
	駅舎の整備	1

カテゴリ	記述内容	件数
防災・防犯・危機管理		6
防災	震災復興の推進	1
	崖地対策の実施	1
防犯	街灯の整備・増設	3
	警察のパトロール・取り締まりの強化	1

カテゴリ	記述内容	件数
行財政運営		7
市民と市の協働	行政情報の提供・PR	1
	住民の意向を施策に反映する市政の実現	1
行財政運営	市民中心の行政の実現	1
	市役所庁舎を新築しないのが良い	1
	税金の有効活用	1
	税の使い道の明確化	1
窓口サービス	窓口対応・職員接遇の改善	1

カテゴリ	記述内容	件数
その他の意見		32
税金	住民税の軽減	1
アンケート	当アンケート結果の公表	1
その他	とても住み良いまちである	22
	また戻ってきたい	3
	大好きだった	2
	若い世代の定住化の推進	1
	元気なまちだった	1
	ありがとうございました	1

転出される方へ

我孫子市から転出する理由を伺います

これまで我孫子市にお住まいいただき、ありがとうございます。

さて、本市では、東日本大震災以降、主に転入される方が減少し、人口の減少が続いています。

そのため、転入される方と転出される方から率直なご意見をいただき、その原因の分析や、今後の人口施策に役立てていけるようアンケートを実施することになりました。

アンケートは無記名形式で、統計的に処理し、個人が特定されることはありませんので、アンケートの趣旨にご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

我孫子市長 星野 順一郎

1. あなたのことについて、おうかがいします。

※該当する数字に○を付けてください。

問1.性別

1. 男 2. 女

問2.年齢

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問3. 転出される家族の構成

1. 一人世帯 2. 夫婦のみ 3. 夫婦と子ども
4. 三世代（親・子・孫） 5. その他（ ）

問4. 転出先のご住所についてお答えください。

都道府県（ ） 市町村名（ ）

問5. 転出前の市内の町丁名（大字）についてお答えください。（例：我孫子1丁目、南青山）

我孫子市（ ）

2. 転出の理由について、おたずねします。

※該当する数字に○を付けてください。

問6. 転出することとなった最も大きなきっかけは何ですか。(○は1つにしてください)

- | | | | |
|-------------|-----------------------|-----------|-----------|
| 1. 就職・転職・転勤 | 2. 進学 | 3. 退職 | 4. 結婚 |
| 5. 子どもの都合 | 6. 住宅の都合 | 7. 親などの介護 | 8. 東日本大震災 |
| 9. 放射能問題 | 10. 生活環境(交通・買い物・病院など) | | |
| 11. その他() | | | |

問7. 我孫子市にお住まいになって、どのような点に魅力をお感じになりましたか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 子育て支援が充実している | 2. 教育や文化的な環境がよい |
| 3. 医療や福祉が充実している | 4. 自然環境や景色がよい |
| 5. 交通の便がよい | 6. 買い物が便利 |
| 7. 治安がよい | 8. 住宅価格や家賃が手頃である |
| 9. 職場や学校が近くにある | 10. 親・子ども・知人が近くにいる |
| 11. その他() | |

問8. 我孫子市にお住まいになって、ご不満だった点として、次のどれが当てはまりますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 子育て支援が充実していない | 2. 教育や文化的な環境が悪い |
| 3. 医療や福祉が充実していない | 4. 自然環境や景色が悪い |
| 5. 交通の便が悪い | 6. 買い物が不便 |
| 7. 治安が悪い | 8. 住宅価格や家賃が高い |
| 9. 職場や学校が遠い | 10. 親・子ども・知人が近くにいない |
| 11. 不満はなかった | 12. その他 |

問9. 今後の我孫子市のまちづくりについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

()

これでアンケートは終了となります。ご協力ありがとうございました。

資料 2

◆調査期間中における実際の転入・転出の状況

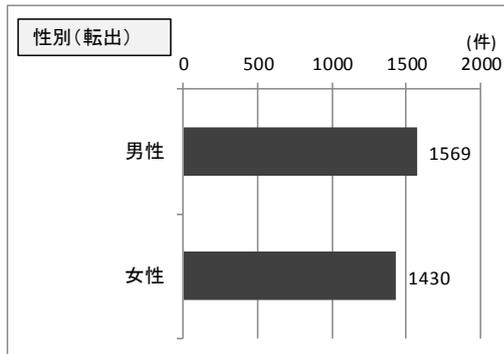
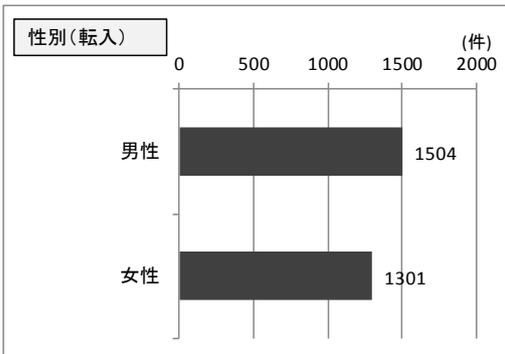
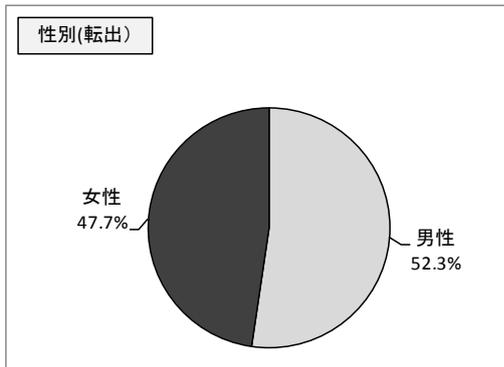
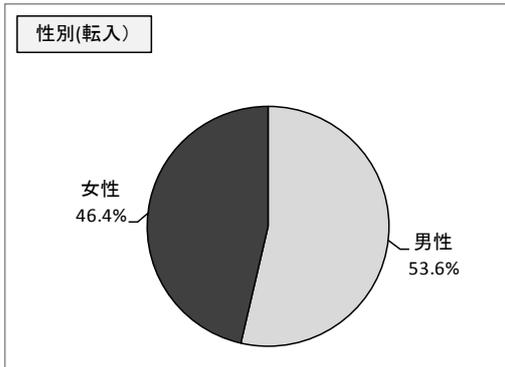
以下のデータは、平成 24 年 11 月 1 日から平成 25 年 4 月 30 日までの期間で、実際に届け出のあった転入者・転出者の状況である。

転入者・転出者アンケート調査の回答は、市の窓口で協力いただいた方について行っていることから、転入届・転出届に記載されたすべての世帯構成員の異動状況とは一致していない。

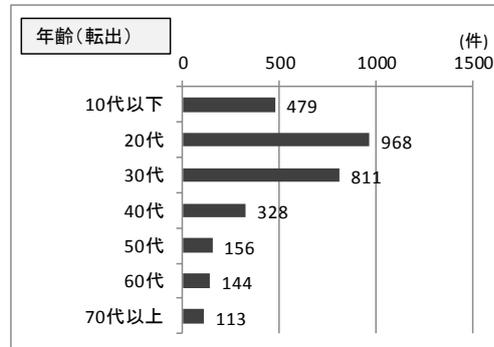
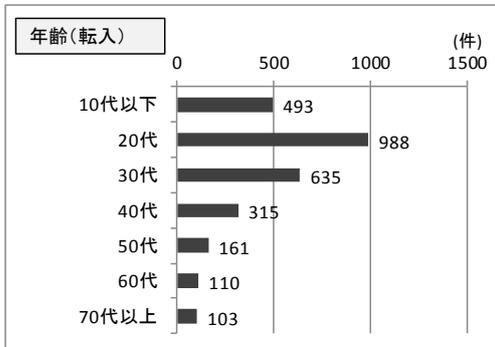
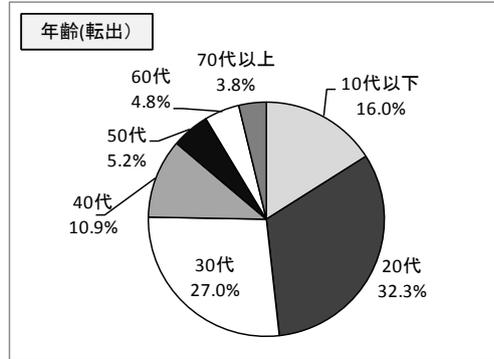
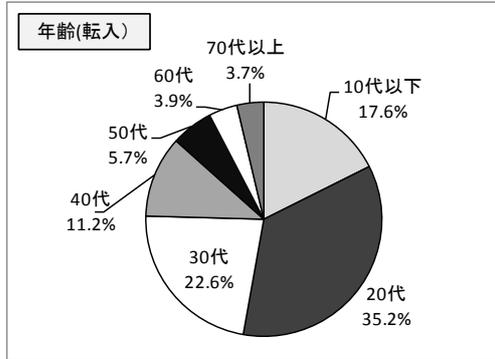
特に、年齢においては、アンケート調査結果では、10 代の転入者・転出者の回答割合がともに 1 割に満たないが、実際の届出内容では、10 代の転入者・転出者はともに 2 割近くになっている。また、世帯構成においては、アンケート調査結果では、一人世帯の転入者・転出者の回答割合がともに約 5 割であったが、実際の届出内容では、一人世帯の転入者・転出者はともに約 8 割となっている。

しかし、その他の属性の割合については、アンケート調査結果と実際の届出とで、あまり差異はみられない。

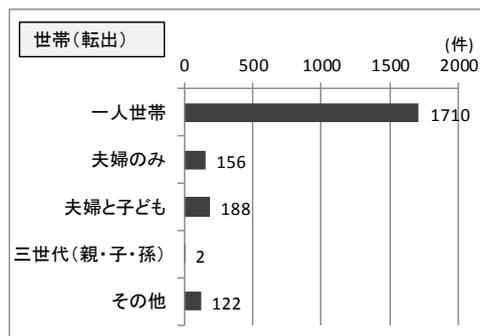
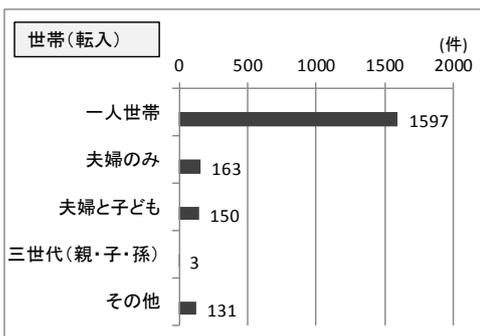
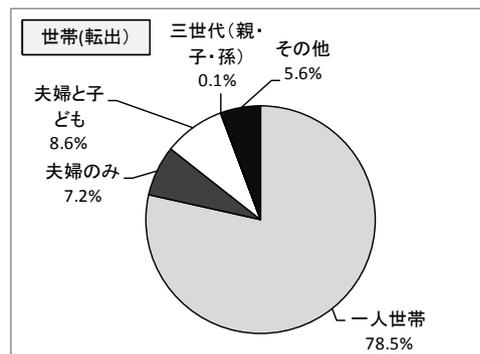
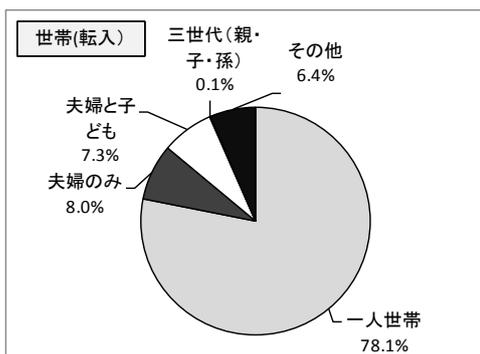
性別	転入		転出	
	人数	割合	人数	割合
男性	1504	53.6%	1569	52.3%
女性	1301	46.4%	1430	47.7%
計	2805	100.0%	2999	100.0%



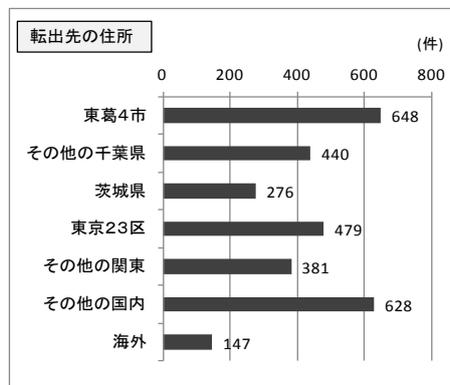
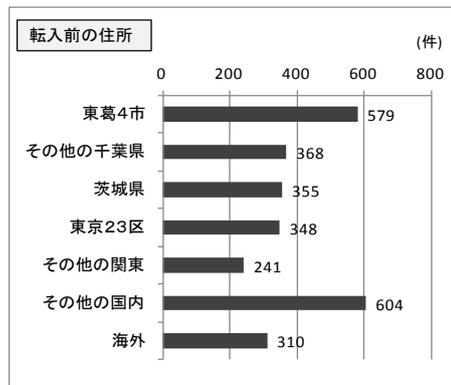
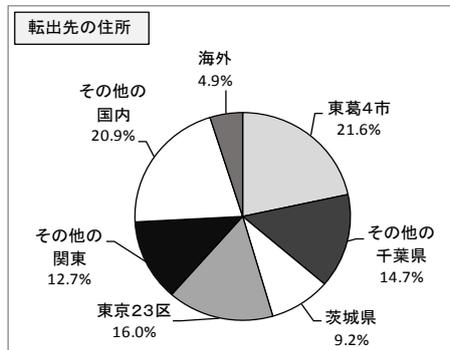
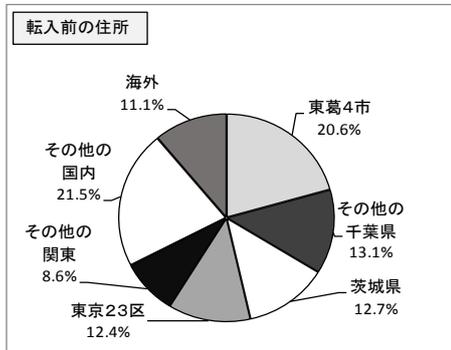
年齢	転入		転出	
	人数	割合	人数	割合
10代以下	493	17.6%	479	16.0%
20代	988	35.2%	968	32.3%
30代	635	22.6%	811	27.0%
40代	315	11.2%	328	10.9%
50代	161	5.7%	156	5.2%
60代	110	3.9%	144	4.8%
70代以上	103	3.7%	113	3.8%
計	2805	100.0%	2999	100.0%



家族構成	転入		転出	
	件数	割合	件数	割合
一人世帯	1597	78.1%	1710	78.5%
夫婦のみ	163	8.0%	156	7.2%
夫婦と子ども	150	7.3%	188	8.6%
三世代(親・子・孫)	3	0.1%	2	0.1%
その他	131	6.4%	122	5.6%
計	2044	100.0%	2178	100.0%



転入前・転出先の住所	転入前の住所		転出先の住所	
	人数	割合	人数	割合
東葛4市	579	20.6%	648	21.6%
その他の千葉県	368	13.1%	440	14.7%
茨城県	355	12.7%	276	9.2%
東京23区	348	12.4%	479	16.0%
その他の関東	241	8.6%	381	12.7%
その他の国内	604	21.5%	628	20.9%
海外	310	11.1%	147	4.9%
計	2805	100.0%	2999	100.0%



転入後・転出前の住所	転入後の住所		転出前の住所	
	人数	割合	人数	割合
我孫子地区	1218	43.4%	1329	44.3%
天王台地区	914	32.6%	851	28.4%
湖北地区	357	12.7%	436	14.5%
新木地区	170	6.1%	169	5.6%
布佐地区	146	5.2%	214	7.1%
計	2805	100.0%	2999	100.0%

